

6712-W1-00

取扱説明書



HYTEC INTER Co., Ltd.

第 1.3 版

ご注意

- 本書の中に含まれる情報は、弊社（ハイテクインター株式会社）の所有するものであり、弊社の同意なしに、全体または一部を複写または転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

改版履歴

第 1 版	2014 年 08 月 28 日	新規作成
第 1.1 版	2014 年 11 月 04 日	DSL の LED についての記載を修正
第 1.2 版	2016 年 04 月 28 日	付属品から取説 CD を削除
第 1.3 版	2016 年 09 月 05 日	注意事項の修正

ご使用上の注意事項

- 本製品及び付属品をご使用の際は、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品及び付属品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本製品及び付属品を直射日光の当たる場所や、温度の高い場所で使用しないでください。本体内部の温度が上がり、故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品を暖房器具などのそばに置かないでください。ケーブルの被覆が溶けて感電や故障、火災の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品をほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気のあたる場所で使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品を重ねて使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 通気口をふさがないでください。本体内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 通気口の隙間などから液体、金属などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になることがあります。
- 付属のACアダプタは本製品専用となります。他の機器には接続しないでください。また、付属品以外のACアダプタを本製品に接続しないでください。
- 本製品及び付属品の故障、誤動作、不具合、あるいは天災、停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粹経済損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品及び付属品は、改良のため予告なしに仕様が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

目次

1 製品概要	7
2 梱包物一覧	7
3 製品外観	8
3-1 前面パネル.....	8
3-2 背面パネル.....	9
3-3 側面パネル.....	10
4 Web GUI による設定	11
4-1 モデムへのログイン.....	11
4-2 モデムサマリ表示.....	12
5 モデムの動作設定 - Quick Setup	13
5-1 オート接続設定 (Automatic Configuration).....	13
5-2 マニュアル接続設定.....	14
6 モデムの設定 - Advanced Setup	15
6-1 DSL 設定.....	15
6-2 LAN 設定.....	18
6-3 NAT 設定.....	24
6-4 Ethernet の設定.....	27
6-5 Security 設定.....	27
6-6 Parental Control 設定.....	32
6-7 DNS 設定.....	35
6-8 QoS (Quality of Service) 設定.....	37
6-9 DNS Proxy 設定.....	40
6-10 Interface Grouping 設定.....	42
6-11 Routing 設定.....	44
6-12 UPnP 設定.....	48
6-13 IPSec 設定.....	49

6-14 Multicast 設定.....	51
7 モデム状態確認と統計情報の表示 - Device Info.....	52
7-1 LAN 統計	52
7-2 WAN 統計	52
7-3 ATM 統計	53
7-4 DSL 統計	54
7-5 ADSL BER(Bit Error Rate)テストと統計情報の表示.....	55
7-6 ルーティングテーブルの表示	56
7-7 ARP 情報の表示.....	56
8 DSL 接続の診断 - Diagnostics.....	57
8-1 Diagnostics	57
8-2 Fault Management.....	58
9 モデムの管理 - Management.....	59
9-1 コンフィグバックアップ	59
9-2 コンフィグレストア	59
9-3 モデムの設定を工場出荷状態へ戻す	60
9-4 System Log 設定	61
9-5 SNMP Agent.....	63
9-6 NTP 設定	64
9-7 Password 設定	65
9-8 サービスの管理	66
9-9 IP アドレスの設定	66
9-10 モデムのソフトウェアのアップデート	67
9-11 モデムの再起動	68
9-12 Ping/Traceroute ツール	69
10 製品仕様.....	71
11 よくあるトラブルとその対応について.....	73
12 製品保証.....	75

1 製品概要

本モデムは、ADSL2+とVDSL2の両方に対応しています。

また、ADSL2+技術を使用しているISPの大半をADSL2+のネットワークに配置可能で、ネットワークのアップグレードをする際に自動的にVDSL2に切り替えます。

2 梱包物一覧

ご使用いただく前に本体と付属品を確認してください。万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

名 称	数 量
6712-W1-00 本体	1 台
AC アダプタ	1 個
RJ-11 ツイストペアケーブル(DSL 用)	1 本

3 製品外観

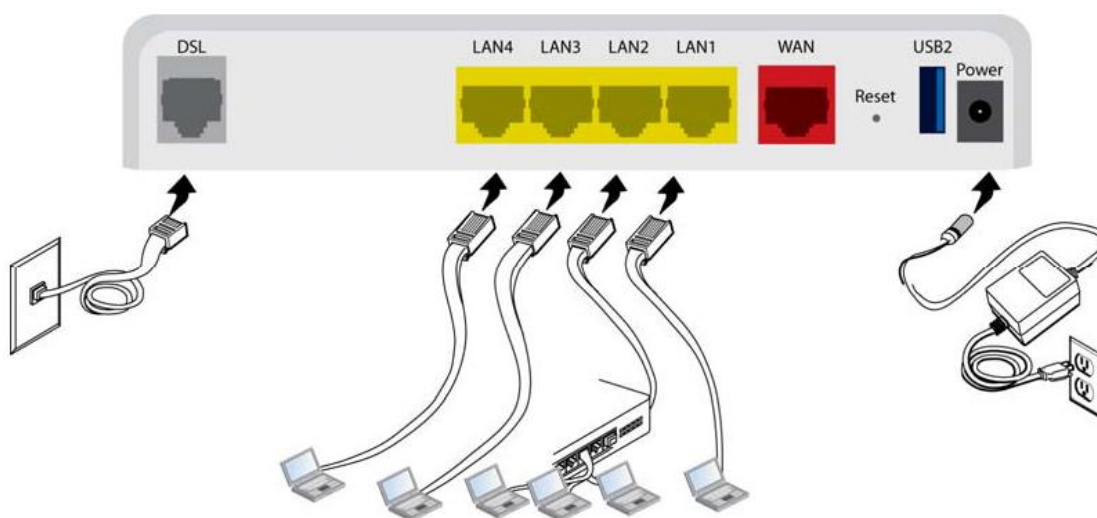
3-1 前面パネル



LED	色	説明
Power	緑点灯	モデム正常起動
	緑点滅	ソフトウェアがアップグレード中
	赤点灯	モデム起動中
	赤点滅	ソフトウェアがアップグレード中
	消灯	電源供給なし
DSL	緑点灯	DSL 回線が確立
	緑点滅	DSL 回線は未接続又はトレーニング中
	消灯	デバイスの電源が Off
Internet	緑点灯	ルーティングモードでインターネットに接続
	緑点滅	データを送信中
	赤点灯	認証に失敗
	消灯	イーサネットインタフェースが切断
WAN	緑点灯	WAN リンク確立
	緑点滅	送信または受信データあり
	消灯	WAN リンク確立不可
LAN1-4	緑点灯	LAN リンク確立
	緑点滅	送信または受信データあり

	消灯	LAN リンク確立不可
USB1-2	緑点灯	3G または USB フラッシュディスクのリンクが確立している
	緑点滅	データを送信中
	消灯	信号なし

3-2 背面パネル



ラベル名	説明
DSL	DSL 用 RJ-11 ケーブルを接続します。
LAN1-4	LAN ケーブルを接続します。
WAN	イーサネットケーブルを接続します。
RESET	リセットボタン 1 秒以上ボタンを押して離すと再起動し、工場出荷設定になります。
USB2	3G ネットワークカードを接続します。(未サポート)
POWER	AC アダプタ接続口

3-3 側面パネル



ラベル名	説明
USB1	USB ストレージデバイスを接続します。(未サポート)
SWITCH	電源 ON/OFF ボタン

4 Web GUI による設定

Web GUI による設定

WebGUI により各種モデムの設定を行います。

※工場出荷状態にてモデムの基本設定(ATM VPI/VCI 値、ブリッジ動作設定)は自動で行われますので PPPoE 等プロトコルを用いない場合、特に設定する必要はありません。

4-1 モデムへのログイン

ブラウザを開き、下記 URL を入力するとログイン画面が開きますので、次の Username/Password を入力し、「OK」ボタンにてログインします。

http://192.168.1.1

Username : admin

Password : adminXXXXXX

※Password の「XXXXXX」には本製品のシリアルナンバーの下 6 桁を入力します。



認証が必要

http://192.168.1.1:80 サーバーでは、ユーザー名とパスワードが必要です。サーバーからのメッセージ:
Broadband Router

ユーザー名:

パスワード:

ログイン キャンセル

4-2 モデムサマリ表示

Device Info > Summary

モデムにログイン後、またはツリーメニューから Device Info をクリックすると、下記のモデムサマリ情報が表示されます。

6712-W1-xx																																									
<div>Device Info</div> <div>Summary</div> <div>WAN</div> <div>Statistics</div> <div>Route</div> <div>ARP</div> <div>IGMP</div> <div>Quick Setup</div> <div>Advanced Setup</div> <div>Diagnostics</div> <div>Management</div>	<div>Device Info</div> <table> <tr> <td>Product ID:</td><td>6712-W1-xx</td></tr> <tr> <td>Serial Number:</td><td>303216895</td></tr> <tr> <td>Software Version:</td><td>6712-W1_01.00.05_4.12L.02.A2pv6F038n.d24j</td></tr> <tr> <td>Bootloader (CFE) Version:</td><td>1.0.38-112.37</td></tr> <tr> <td>Hardware Version:</td><td>REV.1.00</td></tr> <tr> <td>DSL PHY and Driver Version:</td><td>A2pv6F038n.d24j</td></tr> </table> <p>This information reflects the current status of your WAN connection.</p> <table> <tr> <td>B0 Traffic Type:</td><td>PTM</td></tr> <tr> <td>B0 Line Rate - Upstream (Kbps):</td><td>60015</td></tr> <tr> <td>B0 Line Rate - Downstream (Kbps):</td><td>99976</td></tr> <tr> <td>B1 Traffic Type:</td><td>Inactive</td></tr> <tr> <td>B1 Line Rate - Upstream (Kbps):</td><td>0</td></tr> <tr> <td>B1 Line Rate - Downstream (Kbps):</td><td>0</td></tr> <tr> <td>LAN IPv4 Address:</td><td>192.168.1.1</td></tr> <tr> <td>MAC Address:</td><td>00:02:71:31:15:FF</td></tr> <tr> <td>Default IPv4 Gateway:</td><td></td></tr> <tr> <td>Primary DNS Server:</td><td>0.0.0.0</td></tr> <tr> <td>Secondary DNS Server:</td><td>0.0.0.0</td></tr> <tr> <td>LAN IPv6 Address:</td><td></td></tr> <tr> <td>Default IPv6 Gateway:</td><td></td></tr> <tr> <td>Date/Time:</td><td>Sat Nov 19 00:13:33 2011</td></tr> </table>	Product ID:	6712-W1-xx	Serial Number:	303216895	Software Version:	6712-W1_01.00.05_4.12L.02.A2pv6F038n.d24j	Bootloader (CFE) Version:	1.0.38-112.37	Hardware Version:	REV.1.00	DSL PHY and Driver Version:	A2pv6F038n.d24j	B0 Traffic Type:	PTM	B0 Line Rate - Upstream (Kbps):	60015	B0 Line Rate - Downstream (Kbps):	99976	B1 Traffic Type:	Inactive	B1 Line Rate - Upstream (Kbps):	0	B1 Line Rate - Downstream (Kbps):	0	LAN IPv4 Address:	192.168.1.1	MAC Address:	00:02:71:31:15:FF	Default IPv4 Gateway:		Primary DNS Server:	0.0.0.0	Secondary DNS Server:	0.0.0.0	LAN IPv6 Address:		Default IPv6 Gateway:		Date/Time:	Sat Nov 19 00:13:33 2011
Product ID:	6712-W1-xx																																								
Serial Number:	303216895																																								
Software Version:	6712-W1_01.00.05_4.12L.02.A2pv6F038n.d24j																																								
Bootloader (CFE) Version:	1.0.38-112.37																																								
Hardware Version:	REV.1.00																																								
DSL PHY and Driver Version:	A2pv6F038n.d24j																																								
B0 Traffic Type:	PTM																																								
B0 Line Rate - Upstream (Kbps):	60015																																								
B0 Line Rate - Downstream (Kbps):	99976																																								
B1 Traffic Type:	Inactive																																								
B1 Line Rate - Upstream (Kbps):	0																																								
B1 Line Rate - Downstream (Kbps):	0																																								
LAN IPv4 Address:	192.168.1.1																																								
MAC Address:	00:02:71:31:15:FF																																								
Default IPv4 Gateway:																																									
Primary DNS Server:	0.0.0.0																																								
Secondary DNS Server:	0.0.0.0																																								
LAN IPv6 Address:																																									
Default IPv6 Gateway:																																									
Date/Time:	Sat Nov 19 00:13:33 2011																																								

- **Product ID:** 製品名を表示します。
- **Serial Number:** 製品のシリアル番号を表示します。
- **Line Rate - Upstream (Kbps):** 上りリンク速度を表示します。
- **Line Rate - Downstream (Kbps):** 下りリンク速度を表示します。
- **LAN IPv4 Address:** LAN の IP アドレスを表示します。
- **MAC Address:** MAC アドレスを表示します。
- **Default IPv4 Gateway:** デフォルトゲートウェイの IP アドレスを表示します。
- **Primary DNS Server:** プライマリ DNS サーバの IP アドレスを表示します。
- **Secondary DNS Server:** セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを表示します。

5 モデムの動作設定 – Quick Setup

5-1 オート接続設定 (Automatic Configuration)

Quick Setup

自動的に使用可能な PPPoE、PPPoA、IPoA、DHCP、Bridge モードを検出する場合に設定します。

※ 工場出荷時は以下の設定になっており、MX-160/MX-161 DSLAMと設定変更無しに接続できるようにしております。

ATM PVC: VPI 0、VCI:35、LLC/SNAP-BRIDGING

WAN Service: PPPoE

The screenshot shows the 'Quick Setup' page for device 6712-W1-xx. On the left is a navigation menu with 'Quick Setup' selected. The main content area has 'Automatic Configuration' unchecked. Below it, 'ATM PVC Configuration' shows VPI: [0-255], VCI: [32-65535], and Encapsulation Mode: LLC/SNAP-BRIDGING. 'WAN Service Configuration' shows Protocol: PPPoE. 'PPP Configuration' has empty fields for Username and Password. At the bottom is an 'Apply/Save' button.

① Automatic Configuration にチェックを入れると、次の画面になります。

The screenshot shows the 'Quick Setup' page with 'Automatic Configuration' checked. The 'ATM PVC Configuration' section is hidden. The 'PPP Configuration' section is visible with empty fields for Username and Password. The 'Apply/Save' button is at the bottom.

② PPP Username と PPP Password を入力して、「Apply/Save」をクリックすると反映されます。

- ・ PPP Username: ISP によって提供される PPP ユーザー名を入力します。
- ・ PPP Password: ISP によって提供される PPP パスワードを入力します。

5-2 マニュアル接続設定

Quick Setup

Quick Setup の Automatic Configuration を無効にします。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Diagnostics
Management

Quick Setup

☐ Automatic Configuration

ATM PVC Configuration

VPI: [0-255]

VCI: [32-65535]

Encapsulation Mode: LLC/SNAP-BRIDGING ▼

WAN Service Configuration

Protocol: PPPoE ▼

PPP Configuration

PPP Username:

PPP Password:

☐ Use Static IP Address

Apply/Save

- ① ISP によって指示されるように、VPI と VCI、Encapsulation Mode を指定します。
 - ② WAN Service Configuration は ISP に指示されるプロトコルを選択します。
(PPPoE と PPPoA を選んだ場合は、ISP によって提供される PPP ユーザー名とパスワードが必要です。)
- また、PPPoE と DHCP のために必要に応じてモデムは静的 IP アドレスで構成することができます。User Static IP Address にチェックを入れると次の画面になるので、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバを入力します。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Diagnostics
Management

Quick Setup

☐ Automatic Configuration

ATM PVC Configuration

VPI: [0-255]

VCI: [32-65535]

Encapsulation Mode: LLC/SNAP-BRIDGING ▼

WAN Service Configuration

Protocol: PPPoE ▼

PPP Configuration

PPP Username:

PPP Password:

☒ Use Static IP Address

IP Address:

Subnet Mask:

Gateway:

DNS:

Apply/Save

6 モデムの設定 – Advanced Setup

6-1 DSL 設定

Advanced Setup > DSL

変調 (Modulation)、プロファイル (Profile)、機能 (Capability)、US0 の設定を行います。

※以下の設定は ISP からの指示がない限り、設定の変更はしないでください。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Layer2 Interface
WAN Service
3G WAN Service
Ethernet Mode
LAN Configuration
NAT
Security
Parental Control
Quality of Service
Routing
DNS
DSL
UPnP
DNS Proxy
Print Server
DLNA
Packet Acceleration
Storage Service
Interface Grouping
IP Tunnel

DSL Settings

Select the modulation below. Select the profile below.

<input checked="" type="checkbox"/> G.Dmt Enabled	<input checked="" type="checkbox"/> 8a Enabled
<input checked="" type="checkbox"/> G.lite Enabled	<input checked="" type="checkbox"/> 8b Enabled
<input checked="" type="checkbox"/> T1.413 Enabled	<input checked="" type="checkbox"/> 8c Enabled
<input checked="" type="checkbox"/> ADSL2 Enabled	<input checked="" type="checkbox"/> 8d Enabled
<input checked="" type="checkbox"/> AnnexL Enabled	<input checked="" type="checkbox"/> 12a Enabled
<input checked="" type="checkbox"/> ADSL2+ Enabled	<input checked="" type="checkbox"/> 12b Enabled
<input type="checkbox"/> AnnexM Enabled	<input checked="" type="checkbox"/> 17a Enabled
<input checked="" type="checkbox"/> VDSL2 Enabled	

US0
☒ Enabled

Capability

<input checked="" type="checkbox"/> Bitswap Enable
<input checked="" type="checkbox"/> SRA Enable
<input type="checkbox"/> SESdrop Enabled
<input type="checkbox"/> PhyR Upstream Enabled
<input checked="" type="checkbox"/> PhyR Downstream Enabled

Apply/Save Advanced Settings

■伝送方式 (初期設定)

- ・ **G.dmt**: Enabled
- ・ **G.lite**: Enabled
- ・ **T1.413**: Enabled
- ・ **ADSL**: Enabled
- ・ **Annex L**: Enabled
- ・ **ADSL2+**: Enabled
- ・ **AnnexM**: Disabled ※上り帯域増強 (≒ 3Mbps)

■プロファイル設定 (初期設定)

- ・ **8a**: Enabled
- ・ **8b**: Enabled
- ・ **8c**: Enabled
- ・ **8d**: Enabled

- ・ **12a**: Enabled
- ・ **12b**: Enabled
- ・ **17a**: Enabled

■USO

Enable or disable USO

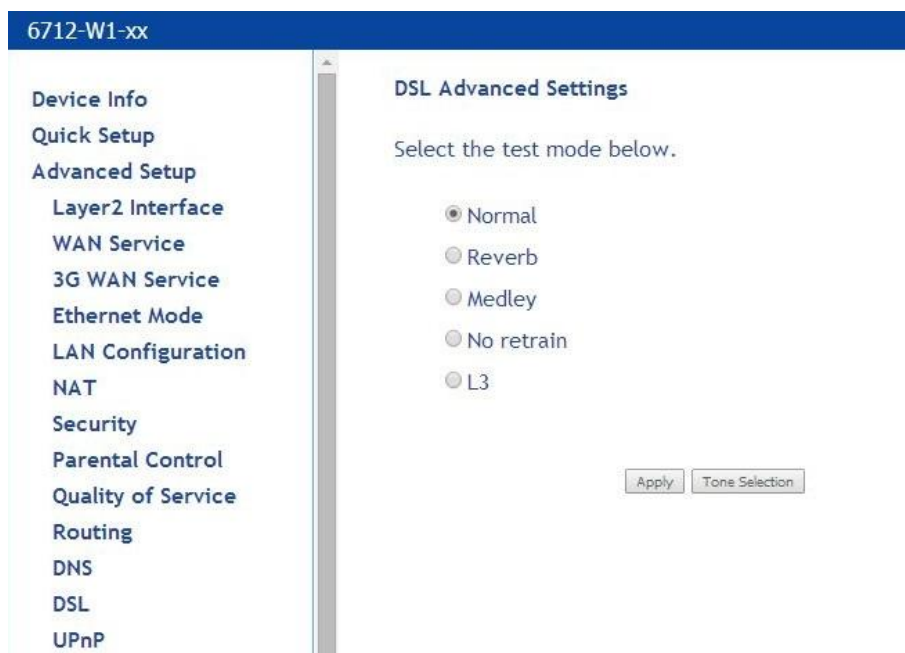
■機能(初期設定)

- ・ **Bitswap** : Enable
- ・ **SRA (Seamless Rate Adaptation)**: Enable ※動的な下り帯域増減機能
- ・ **PhyR Upstream**
- ・ **PhyR DownStream**

DSL の詳細設定

DSL のテストモードの設定です。

- ① **Advanced Settings** をクリックします。



- ・ **Normal**: 通常時のシグナルを送信します。
- ・ **Reverb**: Reverb シグナルを送信します。
- ・ **Medley**: Medley シグナルを送信します。
- ・ **No Retrain**: Normal と同じですが、回線断後もトレーニングを行いません。
- ・ **L3**: モデムを L3 Power State 状態へ設定します。

② **Tone Selection** をクリックします。

トーンの設定です。

ADSL Tone Settings

Upstream Tones

<input checked="" type="checkbox"/> 0	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 3	<input checked="" type="checkbox"/> 4	<input checked="" type="checkbox"/> 5	<input checked="" type="checkbox"/> 6	<input checked="" type="checkbox"/> 7	<input checked="" type="checkbox"/> 8	<input checked="" type="checkbox"/> 9	<input checked="" type="checkbox"/> 10	<input checked="" type="checkbox"/> 11	<input checked="" type="checkbox"/> 12	<input checked="" type="checkbox"/> 13	<input checked="" type="checkbox"/> 14	<input checked="" type="checkbox"/> 15
<input checked="" type="checkbox"/> 16	<input checked="" type="checkbox"/> 17	<input checked="" type="checkbox"/> 18	<input checked="" type="checkbox"/> 19	<input checked="" type="checkbox"/> 20	<input checked="" type="checkbox"/> 21	<input checked="" type="checkbox"/> 22	<input checked="" type="checkbox"/> 23	<input checked="" type="checkbox"/> 24	<input checked="" type="checkbox"/> 25	<input checked="" type="checkbox"/> 26	<input checked="" type="checkbox"/> 27	<input checked="" type="checkbox"/> 28	<input checked="" type="checkbox"/> 29	<input checked="" type="checkbox"/> 30	<input checked="" type="checkbox"/> 31

Downstream Tones

<input checked="" type="checkbox"/> 32	<input checked="" type="checkbox"/> 33	<input checked="" type="checkbox"/> 34	<input checked="" type="checkbox"/> 35	<input checked="" type="checkbox"/> 36	<input checked="" type="checkbox"/> 37	<input checked="" type="checkbox"/> 38	<input checked="" type="checkbox"/> 39	<input checked="" type="checkbox"/> 40	<input checked="" type="checkbox"/> 41	<input checked="" type="checkbox"/> 42	<input checked="" type="checkbox"/> 43	<input checked="" type="checkbox"/> 44	<input checked="" type="checkbox"/> 45	<input checked="" type="checkbox"/> 46	<input checked="" type="checkbox"/> 47
<input checked="" type="checkbox"/> 48	<input checked="" type="checkbox"/> 49	<input checked="" type="checkbox"/> 50	<input checked="" type="checkbox"/> 51	<input checked="" type="checkbox"/> 52	<input checked="" type="checkbox"/> 53	<input checked="" type="checkbox"/> 54	<input checked="" type="checkbox"/> 55	<input checked="" type="checkbox"/> 56	<input checked="" type="checkbox"/> 57	<input checked="" type="checkbox"/> 58	<input checked="" type="checkbox"/> 59	<input checked="" type="checkbox"/> 60	<input checked="" type="checkbox"/> 61	<input checked="" type="checkbox"/> 62	<input checked="" type="checkbox"/> 63
<input checked="" type="checkbox"/> 64	<input checked="" type="checkbox"/> 65	<input checked="" type="checkbox"/> 66	<input checked="" type="checkbox"/> 67	<input checked="" type="checkbox"/> 68	<input checked="" type="checkbox"/> 69	<input checked="" type="checkbox"/> 70	<input checked="" type="checkbox"/> 71	<input checked="" type="checkbox"/> 72	<input checked="" type="checkbox"/> 73	<input checked="" type="checkbox"/> 74	<input checked="" type="checkbox"/> 75	<input checked="" type="checkbox"/> 76	<input checked="" type="checkbox"/> 77	<input checked="" type="checkbox"/> 78	<input checked="" type="checkbox"/> 79
<input checked="" type="checkbox"/> 80	<input checked="" type="checkbox"/> 81	<input checked="" type="checkbox"/> 82	<input checked="" type="checkbox"/> 83	<input checked="" type="checkbox"/> 84	<input checked="" type="checkbox"/> 85	<input checked="" type="checkbox"/> 86	<input checked="" type="checkbox"/> 87	<input checked="" type="checkbox"/> 88	<input checked="" type="checkbox"/> 89	<input checked="" type="checkbox"/> 90	<input checked="" type="checkbox"/> 91	<input checked="" type="checkbox"/> 92	<input checked="" type="checkbox"/> 93	<input checked="" type="checkbox"/> 94	<input checked="" type="checkbox"/> 95
<input checked="" type="checkbox"/> 96	<input checked="" type="checkbox"/> 97	<input checked="" type="checkbox"/> 98	<input checked="" type="checkbox"/> 99	<input checked="" type="checkbox"/> 100	<input checked="" type="checkbox"/> 101	<input checked="" type="checkbox"/> 102	<input checked="" type="checkbox"/> 103	<input checked="" type="checkbox"/> 104	<input checked="" type="checkbox"/> 105	<input checked="" type="checkbox"/> 106	<input checked="" type="checkbox"/> 107	<input checked="" type="checkbox"/> 108	<input checked="" type="checkbox"/> 109	<input checked="" type="checkbox"/> 110	<input checked="" type="checkbox"/> 111
<input checked="" type="checkbox"/> 112	<input checked="" type="checkbox"/> 113	<input checked="" type="checkbox"/> 114	<input checked="" type="checkbox"/> 115	<input checked="" type="checkbox"/> 116	<input checked="" type="checkbox"/> 117	<input checked="" type="checkbox"/> 118	<input checked="" type="checkbox"/> 119	<input checked="" type="checkbox"/> 120	<input checked="" type="checkbox"/> 121	<input checked="" type="checkbox"/> 122	<input checked="" type="checkbox"/> 123	<input checked="" type="checkbox"/> 124	<input checked="" type="checkbox"/> 125	<input checked="" type="checkbox"/> 126	<input checked="" type="checkbox"/> 127
<input checked="" type="checkbox"/> 128	<input checked="" type="checkbox"/> 129	<input checked="" type="checkbox"/> 130	<input checked="" type="checkbox"/> 131	<input checked="" type="checkbox"/> 132	<input checked="" type="checkbox"/> 133	<input checked="" type="checkbox"/> 134	<input checked="" type="checkbox"/> 135	<input checked="" type="checkbox"/> 136	<input checked="" type="checkbox"/> 137	<input checked="" type="checkbox"/> 138	<input checked="" type="checkbox"/> 139	<input checked="" type="checkbox"/> 140	<input checked="" type="checkbox"/> 141	<input checked="" type="checkbox"/> 142	<input checked="" type="checkbox"/> 143
<input checked="" type="checkbox"/> 144	<input checked="" type="checkbox"/> 145	<input checked="" type="checkbox"/> 146	<input checked="" type="checkbox"/> 147	<input checked="" type="checkbox"/> 148	<input checked="" type="checkbox"/> 149	<input checked="" type="checkbox"/> 150	<input checked="" type="checkbox"/> 151	<input checked="" type="checkbox"/> 152	<input checked="" type="checkbox"/> 153	<input checked="" type="checkbox"/> 154	<input checked="" type="checkbox"/> 155	<input checked="" type="checkbox"/> 156	<input checked="" type="checkbox"/> 157	<input checked="" type="checkbox"/> 158	<input checked="" type="checkbox"/> 159
<input checked="" type="checkbox"/> 160	<input checked="" type="checkbox"/> 161	<input checked="" type="checkbox"/> 162	<input checked="" type="checkbox"/> 163	<input checked="" type="checkbox"/> 164	<input checked="" type="checkbox"/> 165	<input checked="" type="checkbox"/> 166	<input checked="" type="checkbox"/> 167	<input checked="" type="checkbox"/> 168	<input checked="" type="checkbox"/> 169	<input checked="" type="checkbox"/> 170	<input checked="" type="checkbox"/> 171	<input checked="" type="checkbox"/> 172	<input checked="" type="checkbox"/> 173	<input checked="" type="checkbox"/> 174	<input checked="" type="checkbox"/> 175
<input checked="" type="checkbox"/> 176	<input checked="" type="checkbox"/> 177	<input checked="" type="checkbox"/> 178	<input checked="" type="checkbox"/> 179	<input checked="" type="checkbox"/> 180	<input checked="" type="checkbox"/> 181	<input checked="" type="checkbox"/> 182	<input checked="" type="checkbox"/> 183	<input checked="" type="checkbox"/> 184	<input checked="" type="checkbox"/> 185	<input checked="" type="checkbox"/> 186	<input checked="" type="checkbox"/> 187	<input checked="" type="checkbox"/> 188	<input checked="" type="checkbox"/> 189	<input checked="" type="checkbox"/> 190	<input checked="" type="checkbox"/> 191
<input checked="" type="checkbox"/> 192	<input checked="" type="checkbox"/> 193	<input checked="" type="checkbox"/> 194	<input checked="" type="checkbox"/> 195	<input checked="" type="checkbox"/> 196	<input checked="" type="checkbox"/> 197	<input checked="" type="checkbox"/> 198	<input checked="" type="checkbox"/> 199	<input checked="" type="checkbox"/> 200	<input checked="" type="checkbox"/> 201	<input checked="" type="checkbox"/> 202	<input checked="" type="checkbox"/> 203	<input checked="" type="checkbox"/> 204	<input checked="" type="checkbox"/> 205	<input checked="" type="checkbox"/> 206	<input checked="" type="checkbox"/> 207
<input checked="" type="checkbox"/> 208	<input checked="" type="checkbox"/> 209	<input checked="" type="checkbox"/> 210	<input checked="" type="checkbox"/> 211	<input checked="" type="checkbox"/> 212	<input checked="" type="checkbox"/> 213	<input checked="" type="checkbox"/> 214	<input checked="" type="checkbox"/> 215	<input checked="" type="checkbox"/> 216	<input checked="" type="checkbox"/> 217	<input checked="" type="checkbox"/> 218	<input checked="" type="checkbox"/> 219	<input checked="" type="checkbox"/> 220	<input checked="" type="checkbox"/> 221	<input checked="" type="checkbox"/> 222	<input checked="" type="checkbox"/> 223
<input checked="" type="checkbox"/> 224	<input checked="" type="checkbox"/> 225	<input checked="" type="checkbox"/> 226	<input checked="" type="checkbox"/> 227	<input checked="" type="checkbox"/> 228	<input checked="" type="checkbox"/> 229	<input checked="" type="checkbox"/> 230	<input checked="" type="checkbox"/> 231	<input checked="" type="checkbox"/> 232	<input checked="" type="checkbox"/> 233	<input checked="" type="checkbox"/> 234	<input checked="" type="checkbox"/> 235	<input checked="" type="checkbox"/> 236	<input checked="" type="checkbox"/> 237	<input checked="" type="checkbox"/> 238	<input checked="" type="checkbox"/> 239
<input checked="" type="checkbox"/> 240	<input checked="" type="checkbox"/> 241	<input checked="" type="checkbox"/> 242	<input checked="" type="checkbox"/> 243	<input checked="" type="checkbox"/> 244	<input checked="" type="checkbox"/> 245	<input checked="" type="checkbox"/> 246	<input checked="" type="checkbox"/> 247	<input checked="" type="checkbox"/> 248	<input checked="" type="checkbox"/> 249	<input checked="" type="checkbox"/> 250	<input checked="" type="checkbox"/> 251	<input checked="" type="checkbox"/> 252	<input checked="" type="checkbox"/> 253	<input checked="" type="checkbox"/> 254	<input checked="" type="checkbox"/> 255

VDSL の周波数帯域は、4.3125kHz の間隔で 256 のトーンに分割されています。
 アップストリームが 0～32、ダウンストリームは 0～255 のトーンに対応しています。
 必要に応じてトーンの有効化・無効化を行います。

※弊社の MX161 と接続する際は、MX161 の設定を **interleave モード** にして使用してください。Fast モードで使用するとパケットロスが発生する可能性があります。

6-2 LAN 設定

Advanced Setup > LAN Configuration

■IPv4 Configuration

Advanced Setup > LAN Configuration > IPv4 Configuration

LAN インタフェースに、モデムの IP アドレスとサブネットマスクを、自身の LAN のサブネットマスクに合わせて設定します。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Layer2 Interface
WAN Service
3G WAN Service
Ethernet Mode
LAN Configuration
IPv4 Configuration
IPv6 Configuration
LAN VLAN Setting
NAT
Security
Parental Control
Quality of Service
Routing
DNS
DSL
UPnP
DNS Proxy
Print Server
DLNA
Packet Acceleration

IPv4 Configuration

Configure the Broadband Router IP Address and Subnet Mask for LAN interface

Group Name:

IP Address:

Subnet Mask:

☐ Enable IGMP Snooping

☐ Enable LAN side firewall

☒ Disable DHCP Server
☐ Enable DHCP Server

Start IP Address:

End IP Address:

Primary DNS server:

Secondary DNS server:

Leased Time (hour):

Static IP Lease List: (A maximum 32 entries can be configured)

MAC Address	IP Address	Remove

☐ Configure the second IP Address and Subnet Mask for LAN interface

- **Group Name:** Group Name を選択します。Group Name は **Interface Grouping** で作成します。
- **IP Address:** 選択されたグループに IP アドレスを指定します。
(デフォルトは「192.168.1.1」です。)

※IP アドレスを変更することにより、ブラウザがモデムから切断されることがあります。モデムに再

度アクセスするには、PC をモデムの IP アドレスと同じサブネットに設定する必要があります。

- **Subnet Mask:** LAN インタフェースにネットマスクを指定します。
- **Enable IGMP Snooping:**有効化することにより、モデムは、IGMP パケットを調べて情報を記録します。それによりマルチキャストトラフィックが各 LAN ポートに流れないようにします。

Standard Mode か **Blocking Mode** を選択してください。

- **DHCP:**選択されたグループが WAN interface と関連付けられたら、DHCP オプションが表示されます。

DHCP サーバを使用して自動で IP アドレスを割り当てたい場合、DHCP サーバを有効にし、DHCP サーバがコンピューターに割り当てる IP アドレスの範囲を入力します。IP アドレスを手動で割り当てたい場合には、DHCP サーバを無効にしてください。

- **Static IP Lease list:**「Add Entries」をクリックすることにより、モデムに接続されたデバイスの MAC アドレスに基づき、DHCP サーバに 32 個までのスタティック IP アドレスを確保するよう設定することができます。

スタティック IP アドレスは以下のオプションが設定可能です。

■DHCP Option60

6712-W1-xx

Device Info

Quick Setup

Advanced Setup

Layer2 Interface

WAN Service

3G WAN Service

Ethernet Mode

LAN Configuration

IPv4 Configuration

IPv6 Configuration

LAN VLAN Setting

NAT

DHCP OPTION 60 SETUP

This page allow you to setup dhcp option 60, the dhcp server will assign one ip address based on you setting to dhcp client.

DHCP OPTION 60 TABLE:

State	deviceClassName	vendorId	minAddress	maxAddress	dnsPrimary	dnsSecondary	subnetMask	gateWay	dhcpLeaseTime
-------	-----------------	----------	------------	------------	------------	--------------	------------	---------	---------------

Add

Edit

Delete

Return

6712-W1-xx

Device Info

Quick Setup

Advanced Setup

Layer2 Interface

WAN Service

3G WAN Service

Ethernet Mode

LAN Configuration

IPv4 Configuration

IPv6 Configuration

LAN VLAN Setting

NAT

Security

Parental Control

Quality of Service

Routing

DNS

DSL

UPnP

DNS Proxy

Print Server

DLNA

DHCP OPTION 60 SETUP

This page allow you to setup dhcp option 60, the dhcp server will assign one ip address based on you setting to dhcp client.

DHCP OPTION 60 TABLE:

State	deviceClassName	vendorId	minAddress	maxAddress	dnsPrimary	dnsSecondary	subnetMask	gateWay	dhcpLeaseTime
-------	-----------------	----------	------------	------------	------------	--------------	------------	---------	---------------

Add

Edit

Delete

Return

State	Enable
deviceClassName	
vendorId	
VendorId Match Mode:	Exact
minAddress:	
maxAddress:	
dnsPrimary:	
dnsSecondary:	
subnetMask:	
gateWay:	
dhcpLeaseTime(seconds):	

Apply

Cancel

DHCP Option

6712-W1-xx

Device Info

Quick Setup

Advanced Setup

Layer2 Interface

WAN Service

3G WAN Service

Ethernet Mode

LAN Configuration

IPv4 Configuration

IPv6 Configuration

LAN VLAN Setting

NAT

DHCP Option Setup

This page allows you to configure the DHCP OPTION. These options will be sent to DHCP client.
You can define at most 30 options.

State	Code	Value	Pool
-------	------	-------	------

Add

Edit

Delete

Return

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
 Layer2 Interface
 WAN Service
 3G WAN Service
 Ethernet Mode
 LAN Configuration
 IPv4 Configuration
 IPv6 Configuration
 LAN VLAN Setting
 NAT
 Security

DHCP Option Setup

This page allows you to configure the DHCP OPTION. These options will be sent to DHCP client. You can define at most 30 options.

State	Code	Value	Pool
<input type="button" value="Add"/> <input type="button" value="Edit"/> <input type="button" value="Delete"/> <input type="button" value="Return"/>			
State:	<input type="text" value="Enable"/>		
Code:	<input type="text"/>	(1-254)	
Value:	<input type="text"/>	(max length:255)	
Address Pool:	<input type="text" value="default"/>		
<input type="button" value="Apply"/> <input type="button" value="Cancel"/>			

■DHCP Advance setup

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
 Layer2 Interface
 WAN Service
 3G WAN Service
 Ethernet Mode
 LAN Configuration
 IPv4 Configuration
 IPv6 Configuration
 LAN VLAN Setting
 NAT

DHCP Advance Setup

This page allows you to enable or disable dhcp for every lan interface. You must enable **lan ports**.

State	Interface
<input checked="" type="checkbox"/>	LAN1
<input checked="" type="checkbox"/>	LAN2
<input checked="" type="checkbox"/>	LAN3
<input checked="" type="checkbox"/>	LAN4

モデムにセカンド IP アドレスを割り当てることができます。設定するには、**Configure the second IP Address** のチェックボックスを ON にし、IP アドレスとサブネットマスクを入力します。

☒ **Configure the second IP Address and Subnet Mask for LAN interface**

IP Address:

Subnet Mask:

スタティック IP アドレスを削除するには、MAC アドレスの隣のチェックボックスを ON にし、「Remove Entries」をクリックします。

LAN の設定データを保存するには、「Apply/Save」をクリックします。

■ IPv6 Configuration

Advanced Setup > LAN Configuration > IPv6 Configuration

モデムの IPv6 アドレスの設定、DHCPv6 サーバの有効化、RADVD の有効化、MLD snooping 機能の有効化を行うことができます。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
 Layer2 Interface
 WAN Service
 3G WAN Service
 Ethernet Mode
 LAN Configuration
 IPv4 Configuration
 IPv6 Configuration
 LAN VLAN Setting
NAT
Security
Parental Control
Quality of Service
Routing
DNS
DSL
UPnP
DNS Proxy
Print Server
DLNA
Packet Acceleration

IPv6 Configuration
Note:
1: Stateful DHCPv6 is supported based on the assumption of prefix length less than 64. Interface ID does NOT support ZERO COMPRESSION "::. Please enter the complete information. For example: Please enter "0:0:0:2" instead of "::.2".

2: Unique local address must start with "fd". The prefix and the address must be in same network and the prefix length must be 64.

☐ **Enable Unique Local Addresses And Prefix Advertisement**
☐ Randomly Generate
☐ Statically Configure
Address: (e.g: fd80::1/64)
Prefix: (e.g: fd80::/64)
Preferred Life Time (hour):
Valid Life Time (hour):

IPv6 LAN Applications
☐ Enable DHCPv6 Server and RADVD
☐ Enable MLD Snooping

Save/Apply

・ **Enable DHCPv6 Server and RADVD**: router advertisement daemon (RADVD)は Linux または DSD システムによって、IPv6 ルータとして動作しています。

ローカルイーサネット LAN に対して、router solicitation message を送信するノードによって要求されたとき、RFC2461 によって特定された router advertisement messages を定期的に送信します。

- **Enable MLD Snooping:** Multicast Listener Discovery Snooping (MLD Snooping) は、IPv6 マルチキャストグループを管理し、受信された MLD メッセージを分析することにより、MLD Snooping が稼働しているレイヤー2 デバイスは、ポートとマルチキャスト MAC アドレスの間のマッピングを規定し、これらのマッピングに基づいた IPv6 マルチキャストデータを転送します。

IPv6 auto-configuration データを保存するには、「**Apply/Save**」をクリックします。

6-3 NAT 設定

Advanced Setup > NAT

Virtual Server/Port Triggering/DMZ Host/設定を行います。

※Bridge モードでは、設定できません。

■ Virtual Server

Virtual Server を使用すると、WAN から LAN への特定の IP アドレスに受信トラフィックを転送することができます。

① 「Add」をクリックします。

② Select a Service のリストからサービスを選択する。または Custom Service を選択

③ Server IP Address or Hostname に LAN 側 PC の IP アドレスを入力

④ 「Apply/Save」をクリックして設定を反映します。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Layer2 Interface
WAN Service
3G WAN Service
Ethernet Mode
LAN Configuration
NAT
Virtual Servers
Port Triggering
DMZ Host
ALG
Security
Parental Control
Quality of Service
Routing
DNS
DSL
UPnP

NAT -- Virtual Servers Setup

Virtual Server allows you to direct incoming traffic from WAN side (identified by Protocol and External port) to the Internal server with private IP address on the LAN side. The Internal port is required only if the external port needs to be converted to a different port number used by the server on the LAN side. A maximum 32 entries can be configured.

Server Name	External Port Start	External Port End	Protocol	Internal Port Start	Internal Port End	Server IP Address or Hostname	WAN Interface	LAN Loopback	Enable/Disable	Remove
Active Worlds	3000	3000	TCP	3000	3000	192.168.1.25	atm0.2	Enabled	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Active Worlds	5670	5670	TCP	5670	5670	192.168.1.25	atm0.2	Enabled	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Active Worlds	7777	7777	TCP	7777	7777	192.168.1.25	atm0.2	Enabled	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Active Worlds	7000	7000	TCP	7000	7000	192.168.1.25	atm0.2	Enabled	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Add Save/Apply Remove

「Add」または「Remove」をクリックすることで、設定の追加または削除することができます。
 (「Remove」を行う場合は削除する項目にチェックを入れる必要があります。)

■ Port Triggering

お使いのインターネットアプリケーションへのポートトリガを追加するのに使用します。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Layer2 Interface
WAN Service
3G WAN Service
Ethernet Mode
LAN Configuration
NAT
Virtual Servers
Port Triggering
DMZ Host
ALG
Security

NAT -- Port Triggering Setup

Some applications require that specific ports in the Router's firewall be opened for access by the remote parties. Port Trigger dynamically opens up the 'Open Ports' in the firewall when an application on the LAN initiates a TCP/UDP connection to a remote party using the 'Triggering Ports'. The Router allows the remote party from the WAN side to establish new connections back to the application on the LAN side using the 'Open Ports'. A maximum 32 entries can be configured.

Application Name	Trigger		Open		WAN Interface	Remove
	Protocol	Port Range Start End	Protocol	Port Range Start End		

Add Remove

① 「Add」をクリックします。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
 Layer2 Interface
 WAN Service
 3G WAN Service
 Ethernet Mode
 LAN Configuration
 NAT
 Virtual Servers
 Port Triggering
 DMZ Host
 ALG
 Security
 Parental Control
 Quality of Service
 Routing
 DNS
 DSL
 UPnP
 DNS Proxy
 Print Server
 DLNA

NAT -- Port Triggering

Some applications such as games, video conferencing, remote access applications and others require that specific ports in the Router's firewall be opened for access by the applications. You can configure the port settings from this screen by selecting an existing application or creating your own (Custom application) and click "Save/Apply" to add it.

Remaining number of entries that can be configured: 32

Use Interface: ATM_MGMT_ipoe_0_0_35.7/atm0.2 ▼

Application Name:
☒ Select an application: Select One ▼
☐ Custom application:

Apply/Save

Trigger Port Start	Trigger Port End	Trigger Protocol	Open Port Start	Open Port End	Open Protocol
<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼
<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼
<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼
<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼
<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼
<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼
<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼
<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼
<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼
<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>	TCP ▼

Save/Apply

② **Select a Service** のリストからサービスを選択する。または **Custom Service** を選択

③ 「**Apply/Save**」をクリックして設定を反映します。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
 Layer2 Interface
 WAN Service
 3G WAN Service
 Ethernet Mode
 LAN Configuration
 NAT
 Virtual Servers
 Port Triggering
 DMZ Host
 ALG
 Security
 Parental Control

NAT -- Port Triggering Setup

Some applications require that specific ports in the Router's firewall be opened for access by the remote parties. Port Trigger dynamically opens up the 'Open Ports' in the firewall when an application on the LAN initiates a TCP/UDP connection to a remote party using the 'Triggering Ports'. The Router allows the remote party from the WAN side to establish new connections back to the application on the LAN side using the 'Open Ports'. A maximum 32 entries can be configured.

Application Name	Trigger			Open			WAN Interface	Remove
	Protocol	Port Range		Protocol	Port Range			
		Start	End		Start	End		
Aim Talk	TCP	4099	4099	TCP	5191	5191	atm0.2	<input type="checkbox"/>

Add Remove

「**Add**」または「**Remove**」をクリックすることで、設定の追加または削除することができます。
 (「**Remove**」を行う場合は削除する項目にチェックを入れる必要があります。)

6-4 Ethernet の設定

Advanced Setup > Ethernet Mode

LAN イーサネット接続の速度の設定ができます。

Port Name	Speed	Status
LAN1	Auto	Up
LAN2	Auto	Disabled
LAN3	Auto	Disabled
LAN4	Auto	Disabled

Apply/Save

速度は「Auto」、「100Full」、「100Half」、「10Full」、「10Half」に設定できます。

「Auto」を選択した場合、モデムはオートネゴシエーションとして動作します。

設定をしたら、「Apply/Save」をクリックして設定を反映させます。

※ 必ず対向に接続される機器と速度の設定を合わせてください。

6-5 Security 設定

Advanced Setup > Security

■ Firewall

Advanced Setup > Security > Firewall

各 Firewall オプションを設定します。

Firewall Table						
name	interface	type	defaultaction	bytes	pkts	

Firewall's Rule Table												
enabled	Protocol	Action	RejectType	IcmpType	origIPAddress	origMask	origPortRange	destIPAddress	destMask	destPortRange	bytes	pkts

Add Firewall Add Rule Modify Firewall Modify Rule Cancel Remove Firewall Remove Rule

- ① 「Add Firewall」をクリック
- ② name に「firewall」を入力、「Apply/Save」をクリックして設定を反映します。

6712-W1-xx

Device Info

Quick Setup

Advanced Setup

Layer2 Interface

WAN Service

3G WAN Service

Ethernet Mode

LAN Configuration

NAT

Security

Firewall

MAC Filtering

Parental Control

Firewall Table

name	interface	type	defaultaction	bytes	pkts
firewall.I	PTM_MGMT_ipoe_0_1_1.7/ptm0.2	IN	Permit	0	0

Firewall's Rule Table

enabled	Protocol	Action	RejectType	IcmpType	origIPAddress	origMask	origPortRange	destIPAddress	destMask	destPortRange	bytes	pkts
---------	----------	--------	------------	----------	---------------	----------	---------------	---------------	----------	---------------	-------	------

Firewall

a Firewall have a number of Rule which define the behavior of match item

name: interface: type: defaultaction:

- name: ファイアウォールの名前を入力
- interface: WAN または LAN を選択
- type: IN または OUT を選択
- default action: Permit または Drop を選択

- ③ 「Add Rule」をクリックします。

6712-W1-xx

Device Info

Quick Setup

Advanced Setup

Layer2 Interface

WAN Service

3G WAN Service

Ethernet Mode

LAN Configuration

NAT

Security

Firewall

MAC Filtering

Parental Control

Quality of Service

Routing

DNS

DSL

UPnP

Firewall Table

name	interface	type	defaultaction	bytes	pkts
firewall.I	ptm0.2	IN	Permit	0	0

Firewall's Rule Table

enabled	Protocol	Action	RejectType	IcmpType	origIPAddress	origMask	origPortRange	destIPAddress	destMask	destPortRange	bytes	pkts
---------	----------	--------	------------	----------	---------------	----------	---------------	---------------	----------	---------------	-------	------

Firewall Rule

a Firewall have a number of Rule which define the behavior of match item

Notes:

1. when Protocol is 'ICMP',one of IcmpType to be selected;
2. when Action is 'Reject',one of RejectType to be selected;
3. Only when Protocol is 'TCP',may RejectType select 'tcp-reset';

enabled: ☐

Protocol: Action: RejectType: IcmpType:

origIPAddress: origMask: origStartPort: origEndPort:

destIPAddress: destMask: destStartPort: destEndPort:

- Enabled: ファイアウォールのルールを有効にする。
- Protocol: リストからUDP、TCP、ICMPを選択
- Action: Permit、Drop、Rejectを選択
- RejectType: ActionでRejectを選択した場合、RejectTypeを選択できます。
- IcmpType: ProtocolでICMPを選択した場合、ICMPパケットの種類を選択できます。
(ICMPを選択するとanyが表示されます。)
- origIPAddress: 元のIPアドレス
- origMask: オリジナルのサブネットマスク
- origStartPort: 元のスタートポート

- **origEndPoint**: オリジナルのエンドポート
- **destIPAddress**: 宛先IPアドレス
- **destMask**: 宛先サブネットマスク
- **destStartPort**: 宛先のスタートポート
- **destEndPoint**: 宛先のエンドポート

ルールを設定後「Save&Apply」をクリックして、設定を反映します。

■ IP Filtering

Advanced Setup > Security > Firewall

- ① 「Add Firewall」をクリックします。

- ② **name**に名前を入力、**interface**を選択、**type**はoutを選択、**defaultaction**はDropを選択します。
- ③ 設定後「Save&Apply」をクリックして、設定を反映します。
- ④ 「Add Rule」をクリックします。

- ⑤ **enabled**にチェックを入れ、ルールの設定をします。
- ⑥ 設定後「Save&Apply」をクリックして、設定を反映します。

■MAC Filtering

Advanced Setup > Security > MAC Filtering

MAC アドレスベースで特定のトラフィックをフィルタします。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
 Layer2 Interface
 WAN Service
 3G WAN Service
 Ethernet Mode
 LAN Configuration
 NAT
 Security
 Firewall
 MAC Filtering
 Parental Control
 Quality of Service
 Routing
 DNS
 DSL
 UPnP
 DNS Proxy
 Print Server
 DLNA
 Packet Acceleration

MAC Filtering Setup

MAC Filtering is only effective on ATM PVCs configured in Bridge mode. **FORWARDED** means that all MAC layer frames will be **FORWARDED** except those matching with any of the specified rules in the following table. **BLOCKED** means that all MAC layer frames will be **BLOCKED** except those matching with any of the specified rules in the following table.

MAC Filtering Policy For Each Interface(maxinum 32 entries): (maxinum 32 entries):
WARNING: Changing from one policy to another of an interface will cause all defined rules for that interface to be REMOVED AUTOMATICALLY! You will need to create new rules for the new policy.

Interface	Policy	Change
atm0.1	FORWARD	<input type="checkbox"/>
ptm0.1	FORWARD	<input type="checkbox"/>
eth4.1	FORWARD	<input type="checkbox"/>

[Change Policy](#)

Choose Add or Remove to configure MAC filtering rules.

Interface	Protocol	Destination MAC	Source MAC	Frame Direction	Remove
<div> Add Remove </div>					

「Add」ボタンを押します。

フィルタパラメータを設定します。

6712-W1-xx

- LAN Configuration
- NAT
- Security
 - Firewall
 - MAC Filtering**
 - Parental Control
- Quality of Service
- Routing
- DNS
- DSL
- UPnP
- DNS Proxy
- Print Server
- DLNA
- Packet Acceleration
- Storage Service
- Interface Grouping
- IP Tunnel

Add MAC Filter

Create a filter to identify the MAC layer frames by specifying at least one condition below. If multiple conditions are specified, all of them take effect. Click 'Apply' to save and activate the filter.

Protocol Type:

Destination MAC Address:

Source MAC Address:

Frame Direction:

WAN Interfaces (Configured in Bridge mode only)

—Protocol type: プロトコルタイプを選択します。

- PPPoE
- IPv4
- IPv6
- AppleTalk
- IPX
- NetBEUI
- IGMP

—Destination MAC Address: フィルタする宛先MACアドレスを設定します。

—Source MAC Address: フィルタする送信元MACアドレスを設定します。

—Frame Direction: フィルタする方向を設定します。

- WAN → LAN
- LAN → WAN
- LAN → WAN + WAN → LAN

—WAN Interfaces: フィルタを適用するインタフェースを選択します。

「Apply/Save」ボタンを押して設定を反映します。

6-6 Parental Control 設定

[Advanced Setup](#) > [Parental Control](#)

使用可能な時間/曜日、およびアクセス可能な URL のアクセス制限を設定します。

■ Time Restriction

使用可能な時間/曜日を設定します。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
 Layer2 Interface
 WAN Service
 3G WAN Service
 Ethernet Mode
 LAN Configuration
 NAT
 Security
 Parental Control
 Time Restriction
 Url Filter
 Quality of Service

Access Time Restriction -- A maximum 16 entries can be configured.

Username	MAC	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Start	Stop	Remove
<div>Add Remove</div>											

- ① 「Add」ボタンを押します。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
 Layer2 Interface
 WAN Service
 3G WAN Service
 Ethernet Mode
 LAN Configuration
 NAT
 Security
 Parental Control
 Time Restriction
 Url Filter
 Quality of Service
 Routing
 DNS
 DSL
 UPnP
 DNS Proxy
 Print Server
 DLNA

Access Time Restriction

This page adds time of day restriction to a special LAN device connected to the Router. The 'Browser's MAC Address' automatically displays the MAC address of the LAN device where the browser is running. To restrict other LAN device, click the 'Other MAC Address' button and enter the MAC address of the other LAN device. To find out the MAC address of a Windows based PC, go to command window and type 'ipconfig /all'.

User Name

☒ Browser's MAC Address
☐ Other MAC Address
 (xx:xx:xx:xx:xx:xx)

Days of the week	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
Click to select	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Start Blocking Time (hh:mm)

End Blocking Time (hh:mm)

Apply/Save

② アクセス制限するユーザー情報を入力します。

- **User Name:** 対象 PC ホスト名を入力します。
- **Browser' s MAC Address:** 対象 PC の MAC アドレスを入力します。
- **Other MAC Address:** その他の MAC アドレスを入力します。
- **Days of the week:** アクセス制限する曜日を選択します。
- **Start Blocking Time(hh:mm):** アクセス制限開始時間を入力します。
- **End Blocking Time(hh:mm):** アクセス制限終了時間を入力します。

③「Apply/Save」ボタンを押して設定を反映します。

■ URL Filter

アクセス許可・拒否する URL を設定します。

The screenshot shows the 'URL Filter' configuration page. On the left is a navigation menu with options: Device Info, Quick Setup, Advanced Setup, Layer2 Interface, WAN Service, 3G WAN Service, Ethernet Mode, LAN Configuration, NAT, Security, Parental Control, Time Restriction, **Url Filter**, and Quality of Service. The main content area is titled 'URL Filter -- Please select the list type first then configure the list entries. Maximum 100 entries can be configured.' Below the title, there are two radio buttons for 'URL List Type': 'Exclude' and 'Include'. Below these is a table with three columns: 'Address', 'Port', and 'Remove'. At the bottom of the table are two buttons: 'Add' and 'Remove'.

- ① 「Exclude」(許可)、または「Include」(拒否)をチェックして、「Add」ボタンを押します。

The screenshot shows the 'Parental Control -- URL Filter Add' page. On the left is a navigation menu with options: Device Info, Quick Setup, Advanced Setup, Layer2 Interface, WAN Service, 3G WAN Service, Ethernet Mode, LAN Configuration, NAT, Security, Parental Control, Time Restriction, **Url Filter**, and Quality of Service. The main content area is titled 'Parental Control -- URL Filter Add'. Below the title, there is a text instruction: 'Enter the URL address and port number then click \'Apply/Save\' to add the entry to the URL filter.' Below this, there are two input fields: 'URL Address:' and 'Port Number:'. The 'Port Number' field has a note: '(Default 80 will be applied if leave blank.)'. At the bottom is an 'Apply/Save' button.

- ② 対象 URL を入力します。(ポート番号は入力しない場合、80 番が適用されます。)
- ③ 「Apply/Save」ボタンを押して設定を反映します。

6-7 DNS 設定

Advanced Setup > DNS

DNS ページでは、各インタフェースに対して DNS を設定し、Dynamic DNS ページでは、スタティックの hostname にダイナミック IP アドレスの alias をつけることができます。

■ DNS Server

Advanced Setup > DNS > DNS Server

DNS Server Configuration の画面では、モデムの DNS サーバ設定を行います。

WAN インタフェースが複数設定されている場合、Selected DNS Server Interfaces ウィンドウにてそれぞれの優先順位を定義付けすることができます。先頭が最も優先度が高く、一番下が最も優先度が低くなります。

Static DNS IP Address では、モデムにプライマリとセカンダリの DNS サーバを指定します。

DNS 設定を行った後、「Apply/Save」をクリックします。

DNS Server Configuration

Select DNS Server Interface from available WAN interfaces OR enter static DNS server IP addresses for the system. In ATM mode, if only a single PVC with IPoA or static IPoE protocol is configured, Static DNS server IP addresses must be entered. **DNS Server Interfaces** can have multiple WAN interfaces served as system dns servers but only one will be used according to the priority with the first being the highest and the last one the lowest priority if the WAN interface is connected. Priority order can be changed by removing all and adding them back in again.

☒ **DSelect DNS Server Interface from available WAN interfaces:**

Selected DNS Server Interfaces	Available WAN Interfaces
atm0.2 ptm0.2	

☐ **Use the following Static DNS IP address:**

Primary DNS server:

Secondary DNS server:

Apply/Save

■Dynamic DNS

Advanced Setup > DNS > Dynamic DNS

The screenshot shows the 'Dynamic DNS' configuration page. On the left is a navigation menu with the following items: WAN Service, 3G WAN Service, Ethernet Mode, LAN Configuration, NAT, Security, Parental Control, Quality of Service, Routing, DNS, DNS Server, **Dynamic DNS**, and DSL. The main content area is titled 'Dynamic DNS' and contains the following text: 'The Dynamic DNS service allows you to alias a dynamic IP address to a static hostname in any of the many domains, allowing your Broadband Router to be more easily accessed from various locations on the Internet.' Below this text is the instruction 'Choose Add or Remove to configure Dynamic DNS.' and a table with five columns: Hostname, Username, Service, Interface, and Remove. At the bottom of the table are two buttons: 'Add' and 'Remove'.

Hostname	Username	Service	Interface	Remove
<div> <input type="button" value="Add"/> <input type="button" value="Remove"/> </div>				

この画面では、dynamic DNS service を有効にすることができます。

DDNSを設定するには、ドロップダウンリストからDDNSプロバイダを選択し、DDNSプロバイダから提供された情報を入力してください。

The screenshot shows the 'Add Dynamic DNS' configuration page. On the left is a navigation menu with the following items: WAN Service, 3G WAN Service, Ethernet Mode, LAN Configuration, NAT, Security, Parental Control, Quality of Service, Routing, DNS, DNS Server, Dynamic DNS, DSL, UPnP, and DNS Proxy. The main content area is titled 'Add Dynamic DNS' and contains the following text: 'This page allows you to add a Dynamic DNS address from DynDNS.org or TZO.' Below this text are the following fields: 'D-DNS provider' (a dropdown menu with 'DynDNS.org' selected), 'Hostname' (a text input field), 'Interface' (a dropdown menu with 'ATM_MGMT_ipoe_0_0_35.7/atm0.2' selected), and 'DynDNS Settings' (a section containing 'Username' and 'Password' text input fields). At the bottom of the 'DynDNS Settings' section is an 'Apply/Save' button.

6-8 QoS(Quality of Service)設定

Advanced Setup > Quality of Service

Quality of Service を設定することにより、モデム上のトラフィックに異なる優先順位を適用させることができます。

■ Queue Config

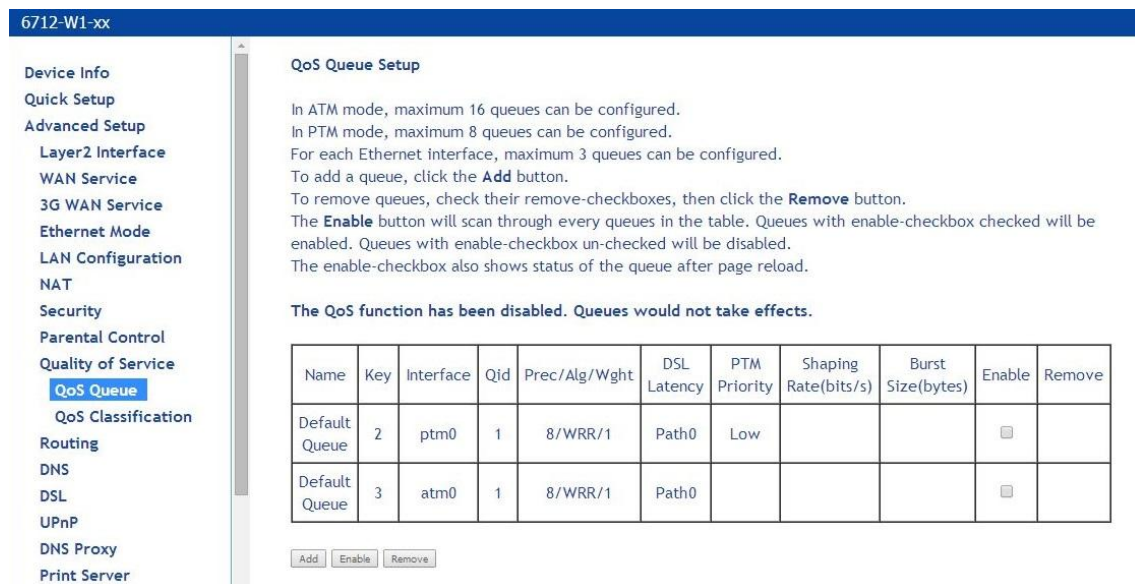
Advanced Setup > Quality of Service > QoS Queue

QoS—Queue Management Configuration ページでは、ネットワークインタフェースに対してキューを有効にできます。

QoS と関連付けられた各インタフェースには、3 つのキューが割り当てられています。

Queue Precedence の値が低いほど、高い優先度となります。

よって“1”は“2”よりも高い優先度を示しています。



QoS Queue Setup

In ATM mode, maximum 16 queues can be configured.
In PTM mode, maximum 8 queues can be configured.
For each Ethernet interface, maximum 3 queues can be configured.
To add a queue, click the **Add** button.
To remove queues, check their remove-checkboxes, then click the **Remove** button.
The **Enable** button will scan through every queues in the table. Queues with enable-checkbox checked will be enabled. Queues with enable-checkbox un-checked will be disabled.
The enable-checkbox also shows status of the queue after page reload.

The QoS function has been disabled. Queues would not take effects.

Name	Key	Interface	Qid	Prec/Alg/Wght	DSL Latency	PTM Priority	Shaping Rate(bits/s)	Burst Size(bytes)	Enable	Remove
Default Queue	2	ptm0	1	8/WRR/1	Path0	Low			<input checked="" type="checkbox"/>	
Default Queue	3	atm0	1	8/WRR/1	Path0				<input checked="" type="checkbox"/>	

QoS を有効にするには:

- ① Quality of Services ページから、Enable QoS をチェックします。
- ② Select Default DSCP Mark のドロップダウンリストから、ご自身の ISP から案内されたオプションを選択します。

Differentiated Service Code Point(DSCP)は、パケットの IP ヘッダ内のパケットを分類するものです。

QoS をインタフェースに関連付けるには:

- ①. QoS Queue Setup ページにて、「Add」をクリック

- ②. QoS Queue Configuration ページにて、**Name** でキューの名前を入力し、**Enable** で enable を選択します。
- ③. **Interface** で、ドロップダウンリストの中から目的のインタフェースを選択します。
- ④. **Precedence** で、ドロップダウンリストの中からキューの優先度を選択します。
- ⑤. 「Apply/Save」ボタンをクリックします。

■ QoS Classification

Advanced Setup > Quality of Service > QoS Classification

Quality of Service にて、モデム上のトラフィックに異なる優先順位を適用させることができます。

CLASSIFICATION CRITERIA														CLASSIFICATION RESULTS							
Class Name	Order	Class Intf	Ether Type	SrcMAC/ Mask	DstMAC/ Mask	SrcIP/ PrefixLength	DstIP/ PrefixLength	Proto	SrcPort	DstPort	DSCP Check	TC Check	802.1P Check	Queue Key	DSCP Mark	TC Mark	802.1P Mark	Rate Limit(kbps)	Enable	Remove	

ルールを追加するには:

- ①. Quality of Service—QoS Classification 画面にて、「Add」をクリックします。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Layer2 Interface
WAN Service
3G WAN Service
Ethernet Mode
LAN Configuration
NAT
Security
Parental Control
Quality of Service
QoS Queue
QoS Classification
Routing
DNS
DSL
UPnP
DNS Proxy
Print Server
DLNA
Packet Acceleration
Storage Service

Add Network Traffic Class Rule

This screen creates a traffic class rule to classify the ingress traffic into a priority queue and optionally mark the DSCP or Ethernet priority of the packet. Click 'Apply/Save' to save and activate the rule.

Traffic Class Name:
Rule Order:
Rule Status:

Specify Classification Criteria (A blank criterion indicates it is not used for classification.)

Class Interface:
Ether Type:
Source MAC Address:
Source MAC Mask:
Destination MAC Address:
Destination MAC Mask:

Specify Classification Results (A blank value indicates no operation.)

Specify Class Queue (Required):

Mark 802.1p priority:

- Class non-vlan packets egress to a non-vlan interface will be tagged with VID 0 and the class rule p-bits.
- Class vlan packets egress to a non-vlan interface will have the packet p-bits re-marked by the class rule p-bits. No additional vlan tag is added.
- Class non-vlan packets egress to a vlan interface will be tagged with the interface VID and the class rule p-bits.
- Class vlan packets egress to a vlan interface will be additionally tagged with the packet VID, and the class rule p-bits.

Set Rate Limit: [Kbits/s]

- ②. Add Network Traffic Class Rule 画面にて、この **traffic class** に名前をつけてください。
- ③. この traffic class にルールの順番を割り当てます。
- ④. **Rule Status** でルールを有効にします。
- ⑤. Security Classification Criteria を入力します。
 - **Class Interface**: ルールを適用させるインタフェース。トラフィックルールが変更した場合のインタフェースオプションのクラスに寄ります。
 - **Enter Type**: インタフェース上で使われているイーサネットパケットのタイプ。選択された Ether Type により、トラフィックルールのオプションが変更になります。
- ⑥. Classification Results を入力します。
- ⑦. 設定を保存するため、「Apply/Save」をクリックします。

6-9 DNS Proxy 設定

[Advanced Setup > DNS Proxy](#)

■ Basic Configuration

[Advanced Setup > DNS Proxy > Basic Configuration](#)

デフォルト状態で DNS が稼動しており、名前解決が行われます。

6712-W1-xx

WAN Service
3G WAN Service
Ethernet Mode
LAN Configuration
NAT
Security
Parental Control
Quality of Service
Routing
DNS
DSL
UPnP
DNS Proxy
Basic Configuration
Server Configuration
Print Server

DNS Proxy Basic Configuration

☒ Enable DNS Proxy

Host name of the Broadband Router:

Domain name of the LAN network:

Host name of the broadband Router: モデム上で稼動している DNS サーバホスト名を入力します。

Domain name of the LAN network: LAN 側で使用するドメイン名を入力します。

「Apply/Save」をクリックして設定を反映します。

■ Server Configuration

DNS Proxy Server をサポートします。

The screenshot shows the 'DNS Proxy Server Configuration' page. On the left is a navigation menu with the following items: WAN Service, 3G WAN Service, Ethernet Mode, LAN Configuration, NAT, Security, Parental Control, Quality of Service, Routing, DNS, DSL, UPnP, DNS Proxy, Basic Configuration, **Server Configuration** (highlighted), and Print Server. The main content area is titled 'DNS Proxy Server Configuration'. It contains a table with three columns: 'Domain Name', 'IP address', and 'Remove'. Below the table are two buttons: 'Add Local Host' and 'Remove'.

ドメイン名とDNS サーバの IP アドレスを入力して、「**Apply/Save**」をクリックして設定を反映します。

The screenshot shows the 'DNS Proxy Server -- Local Host Table Name Add' page. The left navigation menu is identical to the previous screenshot, with 'Server Configuration' highlighted. The main content area has the title 'DNS Proxy Server -- Local Host Table Name Add'. Below the title is a text instruction: 'Enter a Host Table Entry then click "Apply/Save" to add the entry to the Local Host Table.' There are two input fields: 'Domain Name:' and 'IP Address:'. Below these fields is an 'Apply/Save' button.

6-10 Interface Grouping 設定

Advanced Setup > Interface Grouping

ファイアウォールを通過させ、適切なインターネットアプリケーションを許可するため、ポートをあけることができます。

6712-W1-xx

3G WAN Service

Ethernet Mode

LAN Configuration

NAT

Security

Parental Control

Quality of Service

Routing

Default Gateway

Static Route

Policy Routing

RIP

DNS

DSL

UPnP

DNS Proxy

Print Server

DLNA

Packet Acceleration

Storage Service

Interface Grouping

IP Tunnel

IPSec

Certificate

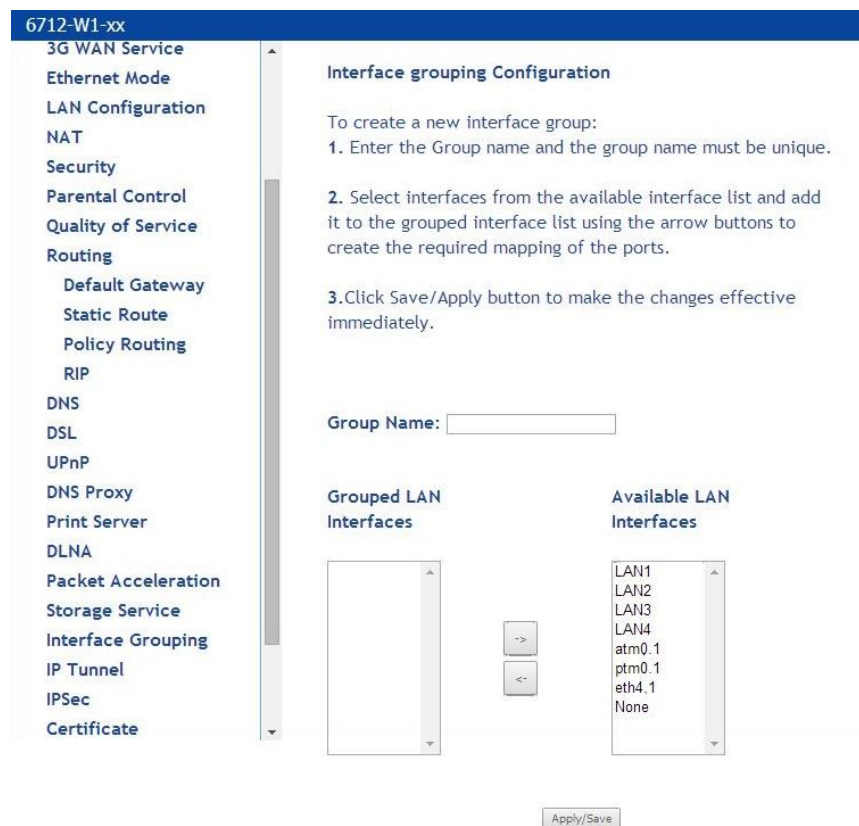
Interface Grouping -- A maximum 16 entries can be configured

Interface Grouping supports multiple ports to PVC and bridging groups. Each group will perform as an independent network. To support this feature, you must create mapping groups with appropriate LAN and WAN interfaces using the Add button. The Remove button will remove the grouping and add the ungrouped interfaces to the Default group. Only the default group has IP interface.

Group Name	Remove	WAN Interface	LAN Interfaces
Default		atm0.1	LAN1
		ptm0.1	LAN2
		eth4.1	LAN3
			LAN4
WAN_Management	<input type="checkbox"/>	atm0.2	
		ptm0.2	

新しいマッピンググループを作成するには:

① 「Add」ボタンをクリックします



- ② **Group Name** に独自のグループ名を入力します。
- ③ 必要なポートマッピングを作成するため、矢印ボタンを使用して、**Available LAN interfaces** リストからインタフェースを選択し、**grouped interface** リストに追加します。
- ④ 「**Apply/Save**」をクリックします。

「**Apply/Save**」をクリックしたあと、**Interface Grouping Configuration** 画面が表示されます。

6-11 Routing 設定

Advanced Setup > Routing

指定したデフォルトゲートウェイにルーティングを行う際、ルーティングテーブルを作成し(スタティックルートにて)、ルーティングポリシールールを作成し、デバイス上の Routing Information Protocol(RIP)を起動します。

■Default Gateway

Advanced Setup > Routing > Default Gateway

Routing—Default Gateway 画面上で、デフォルトゲートウェイを自動的に割り当てることができます。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
 Layer2 Interface
 WAN Service
 3G WAN Service
 Ethernet Mode
 LAN Configuration
 NAT
 Security
 Parental Control
 Quality of Service
 Routing
 Default Gateway
 Static Route
 Policy Routing
 RIP
 DNS
 DSL
 UPnP
 DNS Proxy
 Print Server
 DLNA

Routing -- Default Gateway

Default gateway interface list can have multiple WAN interfaces served as system default gateways but only one will be used according to the priority with the first being the highest and the last one the lowest priority if the WAN interface is connected. Priority order can be changed by removing all and adding them back in again.

Selected Default Gateway Interfaces		Available Routed WAN Interfaces
atm0.2 ptm0.2	-> <-	

IPv6: Select a preferred wan interface as the system default IPv6 gateway.

Selected WAN Interface NO CONFIGURED INTERFACE ▼

Apply/Save

デフォルトゲートウェイアドレスに割り当てられたインタフェースを変更した場合、変更を反映させるために、モデムを再起動する必要があります。

■ Static Route

Advanced Setup > Routing > Static Route

The screenshot shows the 'Static Route' configuration page. On the left is a navigation menu with options: Device Info, Quick Setup, Advanced Setup, Layer2 Interface, WAN Service, 3G WAN Service, Ethernet Mode, LAN Configuration, NAT, Security, Parental Control, Quality of Service, Routing, Default Gateway, Static Route (highlighted), and Policy Routing. The main content area is titled 'Routing -- Static Route (A maximum 32 entries can be configured)'. It contains a table with columns: IP Version, DstIP/Mask, Gateway, Interface, Metric, and Remove. Below the table are 'Add' and 'Remove' buttons.

Static Route ページにて、ルーティングテーブルを追加します。最大 32 個まで追加できます。

1. **Add** をクリックします。

The screenshot shows the 'Static Route Add' configuration page. The left navigation menu is similar to the previous page, but 'Static Route' is highlighted. The main content area is titled 'Routing -- Static Route Add'. It contains instructions: 'Enter the destination network address, subnet mask, gateway AND/OR available WAN interface then click 'Apply/Save' to add the entry to the routing table.' Below the instructions are input fields for: IP Version (dropdown menu set to IPv4), Destination IP address/prefix length (text box), Interface (dropdown menu), Gateway IP Address (text box), and Metric (text box). A note states '(optional: metric number should be greater than or equal to zero)'. At the bottom right is an 'Apply/Save' button.

2. ルート情報を入力し、Apply/Save をクリックします。

■ Policy Routing

Advanced Setup > Routing > Policy Routing

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Layer2 Interface
WAN Service
3G WAN Service
Ethernet Mode
LAN Configuration
NAT
Security
Parental Control
Quality of Service
Routing
Default Gateway
Static Route
Policy Routing
RIP
DNS

Policy Routing Setting -- A maximum 7 entries can be configured.

Policy Name	Source IP	LAN Port	WAN	Default GW	Remove
<input type="button" value="Add"/> <input type="button" value="Remove"/>					

Policy Routing 機能にて、管理者は、モデムやネットワーク上でパケットがどう流れるかを制御することができます。

この機能は、以下の情報を参照して IP パケットを転送します。

- 送信元インタフェース
- 送信元/宛先 IP アドレス
- サブネット
- IP プロトコル
- ゲートウェイアドレス、ゲートウェイインタフェースを特定するための送信元/宛先ポート

ルーティングポリシーを追加するには：

① Add をクリック

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Layer2 Interface
WAN Service
3G WAN Service
Ethernet Mode
LAN Configuration
NAT
Security
Parental Control
Quality of Service
Routing
Default Gateway
Static Route
Policy Routing
RIP
DNS

Policy Routing Setup
Enter the policy name, policies, and WAN interface then click "Apply/Save" to add the entry to the policy routing table.
Note: If selected "IPoE" as WAN interface, default gateway must be configured.

Policy Name:

Physical LAN Port:

Source IP:

Use Interface:

Default Gateway:

- ② **Policy Name** に、ルールの固有の名前を入力します。
- ③ **Physical LAN Port** のドロップダウンリストの中から、ルールと関連付けたいインタフェースを選択します。
- ④ 送信元 IP アドレスを指定します。
- ⑤ **Use Interface** のドロップダウンリストの中から使用するインタフェースを選択します
- ⑥ **Default Gateway** を指定します。
- ⑦ **Save/Apply** をクリックします。

■ RIP

Advanced Setup > Routing > RIP

インタフェース上の RIP を有効にするには、Routing—RIP Configuration ページを開いてください。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
 Layer2 Interface
 WAN Service
 3G WAN Service
 Ethernet Mode
 LAN Configuration
 NAT
 Security
 Parental Control
 Quality of Service
 Routing
 Default Gateway
 Static Route
 Policy Routing
RIP
DNS

Routing -- RIP Configuration

NOTE: RIP CANNOT BE CONFIGURED on the WAN interface which has NAT enabled (such as PPPoE).

To activate RIP for the WAN Interface, select the desired RIP version and operation and place a check in the 'Enabled' checkbox. To stop RIP on the WAN Interface, uncheck the 'Enabled' checkbox. Click the 'Apply/Save' button to star/stop RIP and save the configuration.

Interface	Version	Operation	Enabled
atm0.1	2 ▼	Passive ▼	<input type="checkbox"/>
ptm0.1	2 ▼	Passive ▼	<input type="checkbox"/>
eth4.1	2 ▼	Passive ▼	<input type="checkbox"/>

Apply/Save

RIP configuration を入力し、**Apply/Save** をクリックします。

6-12 UPnP 設定

Advanced Setup > UPnP

ネットワーク経由で UPnP 対応機器を使用する場合設定します。

6712-W1-xx

Device Info

Quick Setup

Advanced Setup

Layer2 Interface

WAN Service

3G WAN Service

Ethernet Mode

LAN Configuration

NAT

Security

Parental Control

Quality of Service

Routing

DNS

DSL

UPnP

DNS Proxy

UPnP Configuration

NOTE: UPnP is activated only when there is a live WAN service with NAT enabled.

☒ Enable UPnP

Apply/Save

6-13 IPSec 設定

Advanced Setup > IPSec

IPSec が提供されている場合、設定を行います。

6712-W1-xx

- 3G WAN Service
- Ethernet Mode
- LAN Configuration
- NAT
- Security
- Parental Control
- Quality of Service
- Routing
- DNS
- DSL
- UPnP
- DNS Proxy
- Print Server
- DLNA
- Packet Acceleration
- Storage Service
- Interface Grouping
- IP Tunnel
- IPSec**
- Certificate

IPSec Tunnel Mode Connections

Add, remove or enable/disable IPSec tunnel connections from this page.

Connection Name	Remote Gateway	Local Addresses	Remote Addresses	Remove
<input type="button" value="Add"/> <input type="button" value="Remove"/>				

① 「Add」ボタンを押します。

6712-W1-xx

- 3G WAN Service
- Ethernet Mode
- LAN Configuration
- NAT
- Security
- Parental Control
- Quality of Service
- Routing
- DNS
- DSL
- UPnP
- DNS Proxy
- Print Server
- DLNA
- Packet Acceleration
- Storage Service
- Interface Grouping
- IP Tunnel
- IPSec**
- Certificate
- Power Management
- Multicast
- Diagnostics
- Management

IPSec Settings

IPSec Connection Name

Tunnel Mode

Remote IPSec Gateway Address (IPv4 address in dotted decimal)

Tunnel access from local IP addresses

IP Address for VPN

IP Subnetmask

Tunnel access from remote IP addresses

IP Address for VPN

IP Subnetmask

Key Exchange Method

Authentication Method

Pre-Shared Key

Perfect Forward Secrecy

Advanced IKE Settings

② IPSec パラメータを入力します。

「Show Advanced Settings」を押すと必要に応じて詳細な IKE の設定が行えます。

Advanced IKE Settings

Hide Advanced Settings

Phase 1

Mode

Main ▼

Encryption Algorithm

3DES ▼

Integrity Algorithm

MD5 ▼

Select Diffie-Hellman Group for Key Exchange

1024bit ▼

Key Life Time

3600

Seconds

Phase 2

Encryption Algorithm

3DES ▼

Integrity Algorithm

MD5 ▼

Select Diffie-Hellman Group for Key Exchange

1024bit ▼

Key Life Time

3600

Seconds

Apply/Save

③ 「Apply/Save」をクリックして設定を反映します。

6-14 Multicast 設定

Advanced Setup > Multicast

マルチキャスト(IGMP)の設定を行います。

6712-W1-xx

Device Info

Quick Setup

Advanced Setup

Layer2 Interface

WAN Service

3G WAN Service

Ethernet Mode

LAN Configuration

NAT

Security

Parental Control

Quality of Service

Routing

DNS

DSL

UPnP

DNS Proxy

Print Server

DLNA

Packet Acceleration

Storage Service

Interface Grouping

IP Tunnel

IPSec

Certificate

Power Management

Multicast

Diagnostics

Management

IGMP Configuration

Enter IGMP protocol configuration fields if you want modify default values shown below.

NOTE: Query Interval is advised to be no larger than 125s.

Default Version:	<input type="text" value="3"/>
Query Interval (s):	<input type="text" value="125"/>
Query Response Interval (1/10s):	<input type="text" value="100"/>
Last Member Query Interval (1/10s):	<input type="text" value="10"/>
Robustness Value:	<input type="text" value="2"/>
Maximum Multicast Data Sources (for IGMPv3):	<input type="text" value="10"/>
Fast Leave Enable:	<input checked="" type="checkbox"/>
Robustness Value:	<input type="text" value="2"/>
Maximum Multicast Data Sources (for IGMPv3):	<input type="text" value="10"/>
Fast Leave Enable:	<input checked="" type="checkbox"/>
LAN to LAN (Intra LAN) Multicast Enable:	<input type="checkbox"/>
Mebership Join Immediate (IPTV):	<input type="checkbox"/>

MLD Configuration

Enter MLD protocol (IPv6 Multicast) configuration fields if you want modify default values shown below.

Default Version:	<input type="text" value="2"/>
Query Interval (s):	<input type="text" value="125"/>
Query Response Interval (1/10s):	<input type="text" value="100"/>
Last Member Query Interval (1/10s):	<input type="text" value="10"/>
Robustness Value:	<input type="text" value="2"/>
Maximum Multicast Data Sources (for mldv2):	<input type="text" value="10"/>
Fast Leave Enable:	<input checked="" type="checkbox"/>

- ① IGMP 情報を入力します。
- ② 「Apply/Save」ボタンを押して設定を反映します。

7 モデム状態確認と統計情報の表示 – Device Info

各種統計およびテストによるモデム状態確認を行います。

7-1 LAN 統計

Device Info> Statistics > LAN

LAN 統計情報を表示します。

6712-W1-xx

Device Info

- Summary
- WAN
- Statistics
- LAN
- WAN Service
- xTM
- xDSL
- Route
- ARP
- IGMP
- Quick Setup

Statistics -- LAN

Interface	Received				Transmitted			
	Bytes	Pkts	Errs	Drops	Bytes	Pkts	Errs	Drops
LAN1	543711	3717	0	0	1000864	3317	0	0
LAN2	0	0	0	0	0	0	0	0
LAN3	0	0	0	0	0	0	0	0
LAN4	96262	519	0	0	4092	48	0	0

[Reset Statistics](#)

7-2 WAN 統計

Device Info> Statistics > WAN Service

WAN 統計情報を表示します。

6712-W1-xx

Device Info

- Summary
- WAN
- Statistics
- LAN
- WAN Service
- xTM
- xDSL
- Route
- ARP
- IGMP
- Quick Setup

Statistics -- WAN

Interface	Description	Connected Time	Received				Transmitted			
			Bytes	Pkts	Errs	Drops	Bytes	Pkts	Errs	Drops
atm0.1	br_0_0_35	/	0	0	0	0	0	0	0	0
atm0.2	ATM_MGMT_ipoe_0_0_35.7	/	0	0	0	0	0	0	0	0
ptm0.1	br_0_1_1	0 0:27:40	368	8	0	0	39672	357	0	0
ptm0.2	PTM_MGMT_ipoe_0_1_1.7	/	0	0	0	0	115692	390	0	0
eth4.1	br_eth4	/	0	0	0	0	0	0	0	0

[Reset Statistics](#)

7-3 ATM 統計

[Device Info](#) > [Statistics](#) > [xTM](#)

ATM 統計情報を表示します。

6712-W1-xx										
Interface Statistics										
Port Number	In Octets	Out Octets	In Packets	Out Packets	In OAM Cells	Out OAM Cells	In ASM Cells	Out ASM Cells	In Packet Errors	In Cell Errors
1	1040	113555	8	455	0	0	0	0	0	0

Reset

7-4 DSL 統計

Device Info> Statistics > xDSL

DSL 統計情報を表示します。

6712-W1-xx

Device Info

Summary

WAN

Statistics

LAN

WAN Service

xTM

xDSL

Route

ARP

IGMP

Quick Setup

Advanced Setup

Diagnostics

Management

Statistics -- xDSL

Synchronized Time:	0 0:28:56			
Number of Synchronizations:	0			
Mode:	VDSL2 Annex B			
Traffic Type:	PTM			
Status:	Up			
Link Power State:	L0			
Copper Loop(kft):	1.5			
	Downstream	Upstream		
Line Coding(Trellis):	On	On		
SNR Margin (0.1 dB):	188	118		
Attenuation (0.1 dB):	13	0		
Output Power (0.1 dBm):	47	73		
Attainable Rate (Kbps):	150743	63977		
	Path 0		Path 1	
	Downstream	Upstream	Downstream	Upstream
Rate (Kbps):	99976	60015	0	0
B (# of bytes in Mux Data Frame):	239	239	0	0
M (# of Mux Data Frames in an RS codeword):	1	1	0	0
T (# of Mux Data Frames in an OH sub-frame):	23	64	0	0
R (# of redundancy bytes in the RS codeword):	0	0	0	0
S (# of data symbols over which the RS code word spans):	0.0764	0.1273	0.0000	0.0000
L (# of bits transmitted in each data symbol):	25128	15084	0	0
D (interleaver depth):	1	1	0	0
I (interleaver block size in bytes):	240	120	0	0
N (RS codeword size):	240	240	0	0
Delay (msec):	0	0	0	0
INP (DMT symbol):	0.00	0.00	0.00	0.00
OH Frames:	0	0	0	0
OH Frame Errors:	0	0	0	0
RS Words:	0	1063024	0	0
RS Correctable Errors:	0	0	0	0
RS Uncorrectable Errors:	0	0	0	0
HEC Errors:	0	0	0	0
OCD Errors:	0	0	0	0
LCD Errors:	0	0	0	0
Total Cells:	296274262	0	0	0
Data Cells:	16	0	0	0
Bit Errors:	0	0	0	0
Total ES:	0	0		
Total SES:	0	0		
Total UAS:	603	603		

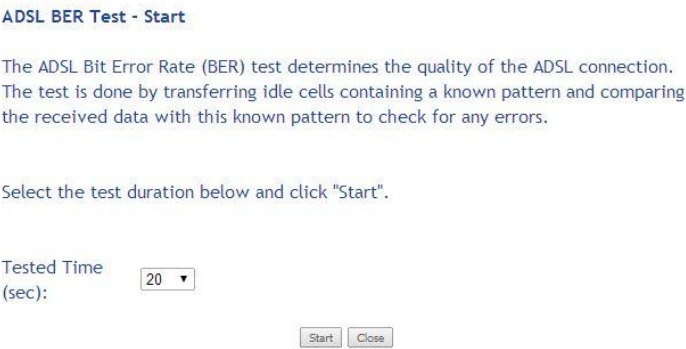
xDSL BER Test
Reset Statistics

7-5 ADSL BER(Bit Error Rate)テストと統計情報の表示

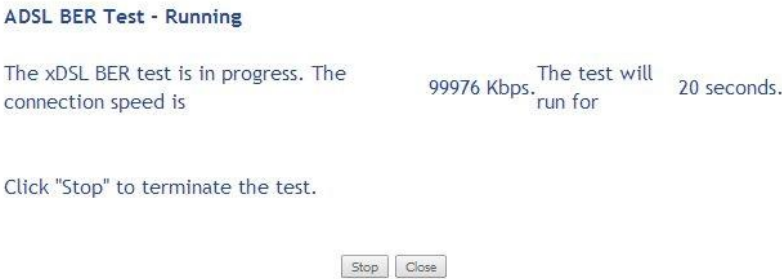
Device Info> Statistics > xDSL > xDSL BER Test

ADSL 回線品質を確認する場合に有効な BER テストです。
送信した特定のデータパターンが、受信データと一致するか比較することで、総送信ビット数に対するエラー率を表示します。

- ① 「xDSL statistics」→「xDSL BER Test」をクリックします。



- ② 「Test Time(sec):」からテスト秒数を選択し、「Start」をクリックします。



テスト秒数経過後、下記結果が表示されます。



7-6 ルーティングテーブルの表示

[Device Info](#) > [Route](#)

ルーティングテーブルを表示します。

6712-W1-xx

Device Info

Summary

WAN

Statistics

Route

ARP

IGMP

Quick Setup

Advanced Setup

Diagnostics

Management

Device Info -- Route

Flags: U - up, ! - reject, G - gateway, H - host, R - reinstate

D - dynamic (redirect), M - modified (redirect).

Destination	Gateway	Subnet Mask	Flag	Metric	Service	Interface
192.168.2.0	0.0.0.0	255.255.255.0	U	0		br1
192.168.1.0	0.0.0.0	255.255.255.0	U	0		br0

7-7 ARP 情報の表示

[Device Info](#) > [ARP](#)

ARP テーブルを表示します。

6712-W1-xx

Device Info

Summary

WAN

Statistics

Route

ARP

IGMP

Quick Setup

Device Info -- ARP

IP address	Flags	HW Address	Device
192.168.1.250	Complete	3c:07:71:79:7f:a3	br0

8 DSL 接続の診断 – Diagnostics

8-1 Diagnostics

Diagnostics > Diagnostics

DSL 接続をチェックするために診断テストをすることができます。

以下の 3 つの接続の試験結果を表します。

- ・ローカルネットワークの接続
- ・DSL サービスプロバイダの接続
- ・インターネットサービスプロバイダ (ISP) との接続

必要に応じて、接続テスト、OAM でのテストを F4 ボタンで再実行することができます。

モデムの接続テストを実行するには、**Next Connection** をクリックします。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Diagnostics
Diagnostics
Fault Management
Management

br_0_0_35 Diagnostics

Your modem is capable of testing your DSL connection. The individual tests are listed below. If a test displays a fail status, click "Test With OAM F4" at the bottom of this page to make sure the fail status is consistent. If the test continues to fail, click "Help" and follow the troubleshooting procedures.

Test the connection to your local network

Test your LAN1 Connection:	PASS	Help
Test your LAN2 Connection:	FAIL	Help
Test your LAN3 Connection:	FAIL	Help
Test your LAN4 Connection:	FAIL	Help

Test the connection to your DSL service provider

Test xDSL Synchronization:	FAIL	Help
Test ATM OAM F5 segment ping:	DISABLED	Help
Test ATM OAM F5 end-to-end ping:	DISABLED	Help

Next Connection

Test Test With OAM F4

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Diagnostics
Diagnostics
Fault Management
Management

ATM_MGMT_ipoe_0_0_35.7 Diagnostics

Your modem is capable of testing your DSL connection. The individual tests are listed below. If a test displays a fail status, click "Test With OAM F4" at the bottom of this page to make sure the fail status is consistent. If the test continues to fail, click "Help" and follow the troubleshooting procedures.

Test the connection to your local network

Test your LAN1 Connection:	PASS	Help
Test your LAN2 Connection:	FAIL	Help
Test your LAN3 Connection:	FAIL	Help
Test your LAN4 Connection:	FAIL	Help

Test the connection to your DSL service provider

Test xDSL Synchronization:	FAIL	Help
Test ATM OAM F4 segment ping:	DISABLED	Help
Test ATM OAM F4 end-to-end ping:	DISABLED	Help

Test the connection to your Internet service provider

Ping default gateway:	FAIL	Help
Ping primary Domain Name Server:	FAIL	Help

Previous Connection Next Connection

Test Test With OAM F4

8-2 Fault Management

Diagnostics > Fault Management

モデムの 802.1ag 接続試験の情報を表示します。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Diagnostics
Diagnostics
Fault Management
Management

802.1ag Connectivity Fault Management

This diagnostic is only used for VDSL PTM mode.

Maintenance Domain (MD) Level: 2 ▼

Destination MAC Address:

802.1Q VLAN ID: [0-4095]

VDSL Traffic Type: Inactive

Test the connection to another Maintenance End Point (MEP)

Loopback Message (LBM):

Find Maintenance End Points (MEPs)

Linktrace Message (LTM):	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- **Maintenance Domain:** 受信側の CFM フレームが通過するデバイスを決定します。
- **Destination MAC address:** 転送先 MAC アドレスを入力します。
- **802.1Q VLAN ID:** 802.1Q VLAN に入ってください。

「Set MD Level」をクリックすると、MD Level が適応されます。

また、メンテナンスのエンドポイントを見つけるために「Send Loopback」または、「Send Linktrace」をクリックすると、ループバックフレームを送ります。

9 モデムの管理 – Management

9-1 コンフィグバックアップ

Management > Settings > Backup

モデムの設定をバックアップファイルへ保存します。

9-2 コンフィグレストア

Management > Settings > Update

バックアップしたファイルを復旧します。

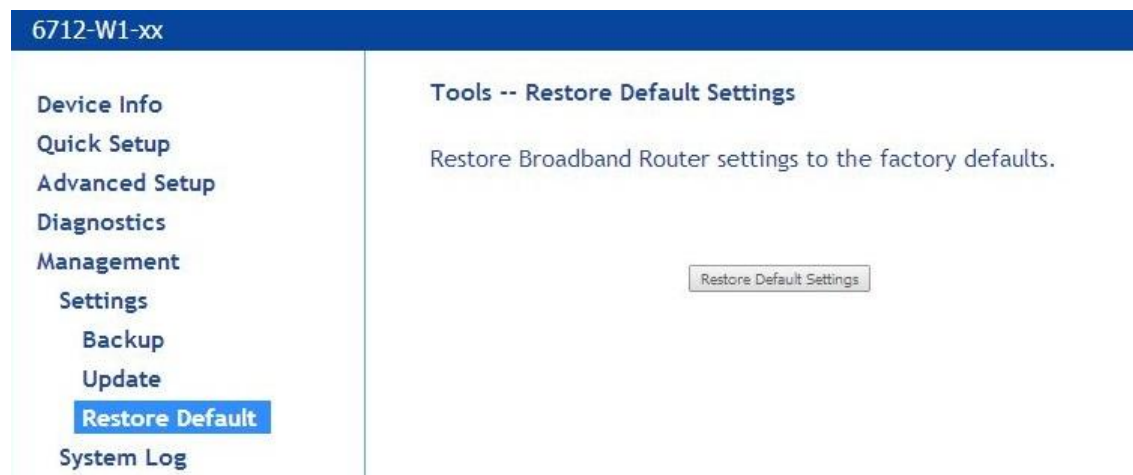
- ① 「ファイルを選択」をクリックしてバックアップファイルを選択します。
- ② 「Update Settings」をクリックすると自動的に再起動しますので、起動後レストア完了です。

9-3 モデムの設定を工場出荷状態へ戻す

Management > Settings > Restore Default

モデム設定を工場出荷状態へ初期化します。

- ① 「Restore Default Settings」ボタンをクリックします。



- ② 確認画面にて「OK」ボタンを押すと自動的に再起動しますので、起動後初期化完了です。



9-4 System Log 設定

Management > System Log

システムログの設定、表示を行います。

6712-W1-xx

Device Info

Quick Setup

Advanced Setup

Diagnostics

Management

Settings

System Log

SNMP Agent

TR-069 Client

Internet Time

Access Control

Update Software

System Log

The System Log dialog allows you to view the System Log and configure the System Log options.

Click 'View System Log' to view the System Log.

Click 'Configure System Log' to configure the System Log options.

View System Log

Configure System Log

■システムログ表示

View System Log を押すとログが表示されます。

System Log			
Date/Time	Facility	Severity	Message
Nov 19 00:13:16	daemon	info	kernel: ebt_time registered
Nov 19 00:13:16	daemon	info	kernel: ebt_ftos registered
Nov 19 00:13:16	daemon	info	kernel: ebt_wmm_mark registered
Nov 19 00:13:16	daemon	info	kernel: 802.1Q VLAN Support v1.8 Ben Greear
Nov 19 00:13:16	daemon	info	kernel: All bugs added by David S. Miller
Nov 19 00:13:16	daemon	warn	kernel: VFS: Mounted root (squashfs filesystem) readonly on device 31:0.
Nov 19 00:13:16	daemon	info	kernel: Freeing unused kernel memory: 136k freed
Nov 19 00:13:16	daemon	err	kernel: usbfs: unrecognized mount option "defaults" or missing value
Nov 19 00:13:16	daemon	warn	kernel: usbfs: mount parameter error.
Nov 19 00:13:16	daemon	err	kernel: devpts: called with bogus options
Nov 19 00:13:16	daemon	warn	kernel: bcm_ingqos: module license 'Proprietary' taints kernel.

■システムログ設定

Configure System Log をクリック、ログのメッセージレベル、表示させるメッセージレベル、ログ保存場所を設定します。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Diagnostics
Management
Settings
System Log
SNMP Agent
TR-069 Client
Internet Time
Access Control
Update Software
Reboot
Tools

System Log -- Configuration

If the log mode is enabled, the system will begin to log all the selected events. For the Log Level, all events above or equal to the selected level will be logged. For the Display Level, all logged events above or equal to the selected level will be displayed. If the selected mode is 'Remote' or 'Both,' events will be sent to the specified IP address and UDP port of the remote syslog server. If the selected mode is 'Local' or 'Both,' events will be recorded in the local memory.

Select the desired values and click 'Apply/Save' to configure the system log options.

Log: ☒ Disable ☐ Enable

Log Level:

Display Level:

Mode:

Log Level: ログのメッセージレベルを設定します。

- ・ Emergency
- ・ Alert
- ・ Critical
- ・ Error
- ・ Warning
- ・ Notice
- ・ Informational
- ・ Debugging.

Display Level: 表示させるメッセージレベルを設定します。

Mode: ログ送信先を設定します。

- Local: モデム本体
- Remote: 指定した外部の Syslog サーバ
- Both: 両方へ送信

※**Mode** が **Remote** または **Both** の場合は、イベントは指定された IP アドレスと遠隔システムログサーバの UDP ポートに送信されます。

※**Mode** が **Local** または **Both** の場合は、イベントはローカルメモリに記録されます。

「**Apply/Save**」をクリックして設定を反映します。

9-5 SNMP Agent

Management > SNMP Agent

SNMP (Simple Network Management Protocol) では、configuration のパラメータ設定とともに、ステータスとパフォーマンスを監視することができます。

この画面にて、ネットワークデバイスからの、設定、監視、trap message の受信について、管理することができます。

6712-W1-xx

Device Info

Quick Setup

Advanced Setup

Diagnostics

Management

Settings

System Log

SNMP Agent

TR-069 Client

Internet Time

Access Control

Update Software

Reboot

Tools

SNMP - Configuration

Simple Network Management Protocol (SNMP) allows a management application to retrieve statistics and status from the SNMP agent in this device.

Select the desired values and click 'Apply' to configure the SNMP options.

SNMP Agent ☒ Disable ☐ Enable

Read Community:

Set Community:

System Name:

System Location:

System Contact:

Trap Manager IP:

9-6 NTP 設定

Management > Internet Time

モデムの時刻同期設定を行います。

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Diagnostics
Management
 Settings
 System Log
 SNMP Agent
 TR-069 Client
 Internet Time
 Access Control
 Update Software
 Reboot
 Tools

Time settings

This page allows you to the modem's time configuration.

☒ Automatically synchronize with Internet time servers

First NTP time server:

Second NTP time server:

Third NTP time server:

Fourth NTP time server:

Fifth NTP time server:

Current Router Time: Sat Nov 19 00:49:33 2011

Interval: Every Minutes

Time zone

offset:

- First ~ Fifth NTP Time Server: 1～5 台目までの優先順に NTP サーバを選択します。
- Time zone offset: タイムゾーンを選択します。
- Synchronize Interval: 同期実行間隔(5-1440 分)を設定します。

9-7 Password 設定

Management > Access Control > Passwords

モデムのアクセスパスワード変更を行います。

6712-W1-xx	
<ul style="list-style-type: none"> Device Info Quick Setup Advanced Setup Diagnostics Management Settings System Log SNMP Agent TR-069 Client Internet Time Access Control Passwords Services Control IP Addresses Update Software Reboot Tools 	<h3>Access Control -- Passwords</h3> <p>Access to your DSL router is controlled through three user accounts: admin, support and user .</p> <p>The user name "admin" has unrestricted access to change and view configuration of your DSL Router.</p> <p>The user name "support" is used to allow an ISP technician to access your DSL Router for maintenance and to run diagnostics.</p> <p>The user name "user" can access the DSL Router, view configuration settings and statistics, as well as, update the router's software.</p> <p>Use the fields below to enter up to 15 characters and click 'Apply/Save' to change or create passwords. Note: Password cannot contain a space.</p> <p>Username: <input type="text"/></p> <p>New Username: <input type="text"/></p> <p>Old Password: <input type="text"/></p> <p>New Password: <input type="text"/></p> <p>Confirm Password: <input type="text"/></p> <p style="text-align: right;"><input type="button" value="Apply/Save"/></p>

① 下記を入力します。

Username: 現在のログインユーザー名を入力します。

New Username: 新ログインユーザー名を入力します。

Old Password: 現在のパスワードを入力します。

New Password: 新パスワードを入力します。

Confirm Password: 新パスワードを再入力します。

② 「Apply/Save」をクリックして設定を反映します。

9-8 サービスの管理

Management > Access Control > Services Control

サービスアクセス制御リスト(SCL)から継続サービスにチェックを入れることによって **enable** または **disable** にすることができます。

6712-W1-xx

Device Info

Quick Setup

Advanced Setup

Diagnostics

Management

Settings

System Log

SNMP Agent

TR-069 Client

Internet Time

Access Control

 Passwords

Services Control

 IP Addresses

Update Software

Reboot

Tools

Access Control -- Services

Services access control list (SCL) enable or disable the running services.

Services	LAN	WAN	Port
HTTP	<input checked="" type="checkbox"/> enable	<input checked="" type="checkbox"/> enable	80
TELNET	<input checked="" type="checkbox"/> enable	<input type="checkbox"/> enable	23
SSH	<input type="checkbox"/> enable	<input type="checkbox"/> enable	22
FTP	<input checked="" type="checkbox"/> enable	<input type="checkbox"/> enable	21
TFTP	<input checked="" type="checkbox"/> enable	<input type="checkbox"/> enable	69
ICMP	<input checked="" type="checkbox"/> enable	<input type="checkbox"/> enable	0
SNMP	<input checked="" type="checkbox"/> enable	<input type="checkbox"/> enable	161
FILE SHARING	<input checked="" type="checkbox"/> enable	<input type="checkbox"/> enable	445

継続するサービスにチェックを入れて、「**Apply/Save**」をクリックすると反映されます。

9-9 IP アドレスの設定

Management > Access Control > IP Addresses

6712-W1-xx

Device Info

Quick Setup

Advanced Setup

Diagnostics

Management

Settings

System Log

SNMP Agent

TR-069 Client

Internet Time

Access Control

 Passwords

 Services Control

IP Addresses

Update Software

Access Control -- IP Address

The IP Address Access Control mode, if enabled, permits access to local management services from IP addresses contained in the Access Control List. If the Access Control mode is disabled, the system will not validate IP addresses for incoming packets. The services are the system applications listed in the Service Control List

Access Control Mode: ☒ Disable ☐ Enable

IP Address	Subnet Mask	Remove
		<input type="button" value="Add"/> <input type="button" value="Remove"/>

6712-W1-xx	
<ul style="list-style-type: none"> Device Info Quick Setup Advanced Setup Diagnostics Management <ul style="list-style-type: none"> Settings System Log SNMP Agent TR-069 Client Internet Time Access Control Passwords Services Control IP Addresses Update Software 	<h3>Add IP Addresses</h3> <p>Enter the IP address of the management station permitted to access the local management services, and click "Apply/Save".</p> <p>IP Address: <input type="text"/></p> <p>Subnet Mask: <input type="text"/></p> <p><input type="button" value="Apply/Save"/> <input type="button" value="Return"/></p>

IP Address と Subnet Mask を入力して、「Apply/Save」をクリックすると反映されます。

9-10 モデムのソフトウェアのアップデート

Management > Update Software

モデムのソフトウェアのアップデートを行います。

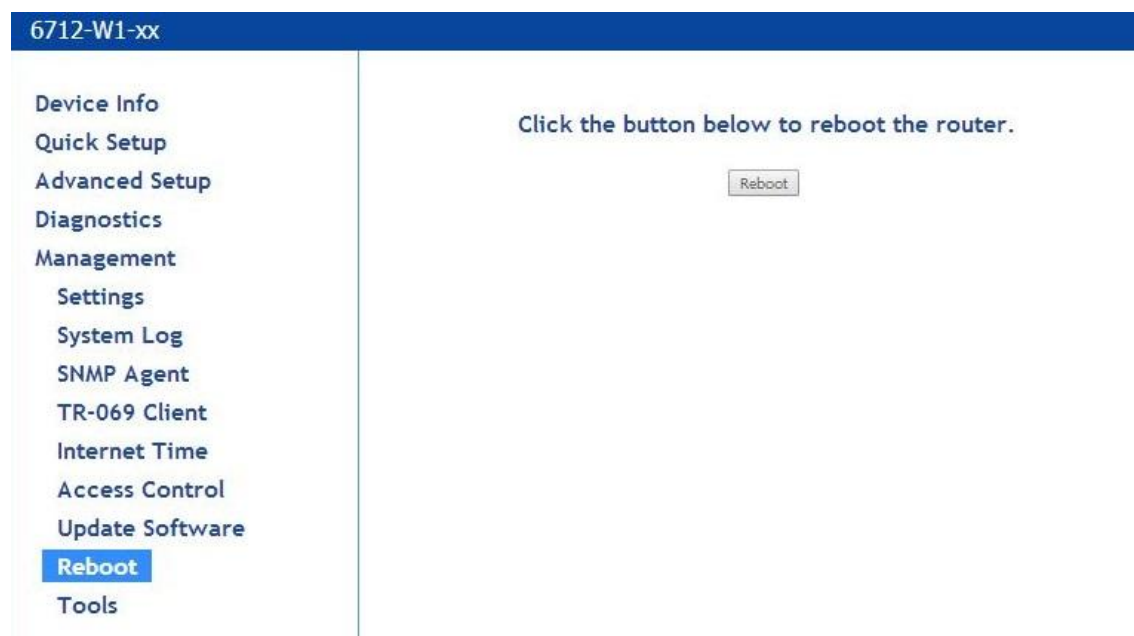
6712-W1-xx	
<ul style="list-style-type: none"> Device Info Quick Setup Advanced Setup Diagnostics Management <ul style="list-style-type: none"> Settings System Log SNMP Agent TR-069 Client Internet Time Access Control Update Software Reboot Tools 	<h3>Tools -- Update Software</h3> <p>Step 1: Obtain an updated software image file from your ISP.</p> <p>Step 2: Enter the path to the image file location in the box below or click the 'Browse' button to locate the image file.</p> <p>Step 3: Click the 'Update Software' button once to upload the new image file.</p> <p>NOTE: The update process takes about 2 minutes to complete, and your Broadband Router will reboot.</p> <p>Software File Name: <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません</p> <p><input type="button" value="Update Software"/></p>

「ファイル選択」からアップデートファイルを選択し、「Update Software」をクリックすると、モデムが再起動してアップデートされます。

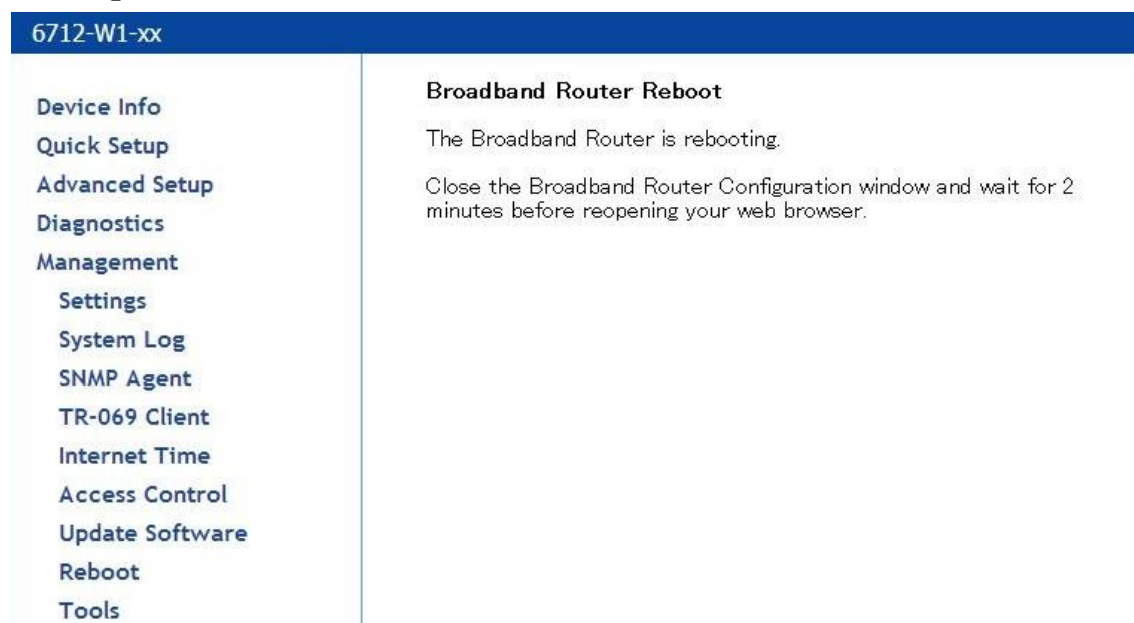
9-11 モデムの再起動

Management > Reboot

モデムの再起動を行います。



「Reboot」をクリックすると次の画面が表示される。



9-12 Ping/Traceroute ツール

[Management](#) > [Tools](#)

Ping/Trace Route による疎通確認を行います。

6712-W1-xx

<div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Device Info</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Quick Setup</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Advanced Setup</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Diagnostics</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Management</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Settings</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">System Log</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">SNMP Agent</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">TR-069 Client</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Internet Time</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Access Control</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Update Software</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Reboot</div> <div style="background-color: #005596; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Tools</div>	<h3 style="margin: 0;">Ping and Trace Route</h3> <p>You can use ping and trace route in this page.</p> <p>Please input the IP address and click "Ping" or "Trace Route".</p> <p>IP Address: <input style="width: 100px;" type="text"/></p> <p style="text-align: center;"> <input type="button" value="Ping"/> <input type="button" value="Trace Route"/> </p>
--	--

■Ping 実行例

6712-W1-xx

<div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Device Info</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Quick Setup</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Advanced Setup</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Diagnostics</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Management</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Settings</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">System Log</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">SNMP Agent</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">TR-069 Client</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Internet Time</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Access Control</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Update Software</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Reboot</div> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">Tools</div>	<pre style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; font-family: monospace;">PING 192.168.1.1 (192.168.1.1): 56 data bytes 64 bytes from 192.168.1.1: seq=0 ttl=64 time=0.511 ms 64 bytes from 192.168.1.1: seq=1 ttl=64 time=0.376 ms 64 bytes from 192.168.1.1: seq=2 ttl=64 time=0.354 ms 64 bytes from 192.168.1.1: seq=3 ttl=64 time=0.375 ms --- 192.168.1.1 ping statistics --- 4 packets transmitted, 4 packets received, 0% packet loss round-trip min/avg/max = 0.354/0.404/0.511 ms</pre> <h3 style="margin: 10px 0 0 0;">Ping Result</h3> <p style="text-align: center;"><input type="button" value="Return"/></p>
--	--

■ Traceroute 実行例

6712-W1-xx

Device Info
Quick Setup
Advanced Setup
Diagnostics
Management
 Settings
 System Log
 SNMP Agent
 TR-069 Client
 Internet Time
 Access Control
 Update Software
 Reboot
 Tools

```
traceroute to 192.168.1.1 (192.168.1.1), 30 hops max, 38 byte  
packets  
1  192.168.1.1 (192.168.1.1)  0.452 ms  0.374 ms  0.288 ms
```

Trace route Result

10 製品仕様

製品名		6712-W1-00
伝送方式		ANSI T1.413 (Full Rate ADSL) ITU G.992.1 (DMT) ITU G.992.2 (G.lite) ITU G.992.3 (ADSL2) ITU G.992.5 (ADSL2+) ITU G.994.1 (G.hs) ITU G.997.1 Annex L、M ITU-T G.993.2 (VDSL2) ITU-T G.993.1 (VDSL1) VDSL2 profiles 8a/b/c/d, 12a/b, and 17a
伝送速度		ADSL2+:最大上り 3Mbps、下り 24Mbps VDSL2:最大上り 29.7Mbps 下り 89Mbps(プロファイル 17a の場合)
使用周波数帯域		ADSL2+: 25kHz～2.2MHz VDSL2: 138kHz～17.664MHz(プロファイル 17a の場合)
最大フレーム長		1536byte (VLAN Tag 含む)
インタフェース	Ethernet	RJ45 10/100-BASE-TX x4 ポート(LAN) RJ45 ギガビット x1 ポート(WAN)
	DSL	RJ11 VDSL2/ADSL2 + x1
	USB	USB Host 2.0 x2 (使用しません)
寸法		217.0mm(W) x 173.0mm(H) x 61.0mm(D)(突起部含まず)
重量		420g(本体のみ)
電源		入力:AC:120V～240V、50/60Hz 出力:DC:12V、2.1A
消費電力		18W(最大)
動作温度		0℃～+40℃
動作湿度		5%～95%(結露なきこと)
保存温度		-20℃～+70℃
保存湿度		5%～95%(結露なきこと)

認定	VCCI Class B、UL、CE、RoHS UL-60950-1、FCC Part 15/68
製品保証期間	1 年間
付属品	AC アダプタ x1 RJ-11 ツイストペアケーブル x1

※弊社の MX161 と接続する際は、MX161 の設定を interleave モードにして使用してください。Fast モードで使用するとパケットロスが発生する可能性があります。

11 よくあるトラブルとその対応について

モデムの電源が入らない

本体前面部 PWR LED が消灯しているときは、本製品に電源が供給されていません。以下の点を確認してください。

- AC アダプタは、本製品の DC ジャックに正しく接続されているか
- AC プラグは、電源コンセントに正しく接続されているか
- 電源コンセントには、電源が供給されているか
- 適切な電圧が供給されているか

(本製品付属の AC アダプタの入力電圧は、100-240V 50/60Hz に対応しています。)

DSL リンクが確立しない・安定しない

本体前面部 DSL LED が消灯しているときは、DSL リンクが確立されていません。以下の点を確認してください。

- 対向機器の電源は、オンになっているか
- 各コネクタとケーブルが正しく接続されているか
- ツイストペアケーブルを使用しているか
(平ケーブル、カッドケーブルを使用した場合、ノイズの影響を受けやすくなります。ツイストペアケーブル以外は使用しないでください。)

- ※ 前面パネルにあるDSLランプが消灯しており、10分以上変化が見られない場合、対向のモデムを認識できていません。各コネクタとケーブルの接続、モデムの設定に問題があるか、または、使用している回線に問題が発生している可能性があります。(対向のモデムとネゴシエーションをしている間、DSL ランプは点滅します。)
- ※ サージプロテクター(避雷器)が設置されている場合、取り外してからリンクを確認してください。DSL が使用する周波数帯域をカットしている可能性があります。
必ず 0.4～0.5mm の線径の電話線を使用してください。

DSL リンクの速度表示と実際の通信速度が違う

Channel Status の Actual Data Rate はあくまでも目安の表示となっております。表示されているリンク速度を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

LAN リンクが確立しない

本体前面部 LAN LED が消灯しているときは、LAN 接続が確立されていません。以下の点を確認してください。

- 接続先の機器の電源は、オンになっているか
- 各コネクタとケーブルが正しく接続されているか

12 製品保証

- ◆ 故障かなと思われた場合には、弊社カスタマサポートまでご連絡ください。

- 1) 修理を依頼される前に今一度、この取扱説明書をご確認ください。
- 2) 本製品の保証期間内の自然故障につきましては無償修理させていただきます。
- 3) 故障の内容により、修理ではなく同等品との交換にさせて頂く事があります。
- 4) 弊社への送料はお客様の負担とさせていただきますのでご了承ください。

初期不良保証期間:

ご購入日より 3ヶ月間 (弊社での状態確認作業後、交換機器発送による対応)

製品保証期間:

《本体》ご購入日より 1年間 (お預かりによる修理、または交換対応)

《AC アダプタ》ご購入日より 2年間 (お預かりによる修理、または交換対応)

- ◆ 保証期間内であっても、以下の場合は有償修理とさせていただきます。
(修理できない場合もあります)

 - 1) 使用上の誤り、お客様による修理や改造による故障、損傷
 - 2) 自然災害、公害、異常電圧その他外部に起因する故障、損傷
 - 3) 本製品に水漏れ・結露などによる腐食が発見された場合

- ◆ 保証期間を過ぎますと有償修理となりますのでご注意ください。
- ◆ 一部の機器は、設定を本体内に記録する機能を有しております。これらの機器は修理時に設定を初期化しますので、お客様が行った設定内容は失われます。恐れ入りますが、修理をご依頼頂く前に、設定内容をお客様にてお控えください。
- ◆ 本製品に起因する損害や機会の損失については補償致しません。
- ◆ 修理期間中における代替品の貸し出しは、基本的に行っておりません。別途、有償サポート契約にて対応させて頂いております。有償サポートにつきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ◆ 本製品の保証は日本国内での使用においてのみ有効です。

製品に関するご質問・お問い合わせ先

ハイテクインター株式会社

カスタマサポート

TEL 0570-060030

E-mail support@hytec.co.jp

受付時間 平日 9:00～17:00